スタートガイド❷
セットアップ編

B5FJ-4891-01

『スタートガイド❶ 設置編』
の次にご覧ください。

セットアップ
STEP

1 Windowsのセットアップ

2 「必ず実行してください」を実行する

3 「画面で見るマニュアル」の準備をする

4 インターネット接続の設定をする

5 Windowsを最新の状態にする

6 FMVを最新の状態にする

7 セキュリティ対策をする（セキュリティ対策ソフトの初期設定）

8 ユーザー登録をする

9 パソコンの状態を保存する（マイリカバリ）

このマニュアルの表記について

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なることがあります。また、ホームページなどの画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。 必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
••▶	参照先を記述しています。
参照	参照していただきたいマニュアルを記述しています。
(冊子アイコン)	冊子のマニュアルを表しています。

製品や各部名称などこのマニュアルでの呼び方について

このマニュアルでは次のように表記しています。

製品名称／各部名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER	FMV、DESKPOWER
FMV-TEO	FMV、TEO
FMV-BIBLO	FMV、BIBLO
Windows Vista® Home Premium	Windows または Windows Vista または Windows Vista Home Premium
Windows Vista® Business	Windows または Windows Vista または Windows Vista Business
Norton Internet Security 2007	Norton Internet Security
ウイルスバスター 2007 トレンド フレックス セキュリティ	ウイルスバスター
FMV画面で見るマニュアル V1.2	画面で見るマニュアル
フラットポイント、フラットポイントデジタイザ	フラットポイント

商標および著作権について

Microsoft、Windows、Windows Vista、Aero、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Adobe、Authorware、Flash、Reader および Shockwave は、合衆国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の商標または登録商標です。
@niftyは、ニフティ株式会社の商標です。その他の各製品名は、各社の登録商標または商標です。その他の各製品は、各社の著作物です。

1 Windows のセットアップ

初めて電源を入れる～ Windows のセットアップ

初めて電源を入れるときは、Windows のセットアップという作業が必要です。Windows のセットアップとは、初めてパソコンの電源を入れるときに、1 回だけ行う操作です。このマニュアルの手順どおりに進めてください。このWindowsのセットアップが終わらないと、パソコンは使えるようになりません。

『スタートガイド1　設置編』をご覧になりましたか？

あらかじめ『スタートガイド1　設置編』をご覧になり、パソコンの設置・接続をお済ませになってから、セットアップを始めましょう。

B5FJ-4711-01-00

0707-1

スタートガイド 1
設置編

このパソコンをお使いになる前に、『安心してお使いいただくために』もお読みください。
ここでは、添付品の確認と接続から電源の入れ方までを説明しています。

FMV-BIBLO
●●●●, ●●●●, ●●●●

FUJITSU

PRINTED WITH SOY INK

T4988618564342

1 添付品がすべて揃っているか確認してください

保証書で機種名（品名）を確認してください

※機種名は本体の箱でも確認できます。

保証書は梱包箱に貼り付けられています。

機種名を記入してください。

■イラストについて
このマニュアルに表記されているイラストは一例です。お使いの機種によって、イラストが若干異なることがあります。また、このマニュアルに表記されているイラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略していることがあります。

重要
添付品は、お客様ご自身で大切に保管してください。
添付品を紛失された場合は、ご提供できないものもありますので、ご了承ください。

機種によって添付品の内容は異なります。確認したらチェックをつけてください。

全機種共通の添付品

- □パソコン本体
- □AC アダプタ
- □AC ケーブル
- □「2.4GHz 帯使用無線機器のご使用上の注意」のステッカー
  ※ 無線 LAN［ラン］をお使いになるうえでの注意事項を記載しています。
- □保証書
  梱包箱に貼付

機種により異なる添付品　お使いの機種名をご確認ください。

□マニュアル・ディスクセット
マニュアル・ディスクセットの中身を確認してください。

- ■スタートガイド1　設置編
  ※このマニュアルです。
- □スタートガイド2　セットアップ編
- □ここが変わった！ Windows Vista
- □FMV取扱ガイド
- □トラブル解決ガイド
- □サポート&サービスのご案内
- □安心してお使いいただくために
- □各種ご案内
- ◎NX95X/D, NX95XN/D の場合
  - □FMV テレビ操作ガイド

□ディスクセット
- □リカバリ & ユーティリティディスク
- □アプリケーションディスク 1
- □アプリケーションディスク 2
- □FMV画面で見るマニュアル
- ◎NX95X/D, NX95XN/D の場合
  - □プロアトラス SV2 for FUJITSU
  - □広辞苑 / 現代用語の基礎知識 / 学研ﾊﾟｰｿﾅﾙ百科事典 / 学研ﾊﾟｰｿﾅﾙ統合辞典

● NX95X/D, NX95XN/D の場合
- □Microsoft® Office Personal 2007 のパッケージ
  ※あらかじめインストールされています。

● NX95X/D, NX95XN/D の場合
- □RF 変換ケーブル
- □B-CAS（ビーキャス）カード
  ※ 台紙に貼り付けられています。
- □リモコン
- □単 4 乾電池
  2 本セット、リモコン用

● NX95X/D の場合
●次の機種で「マウス」を選択した場合
NX90XN/D
- □USB（ユーエスビー） マウス（光学式）

重要
添付のディスク類は、このパソコンをお使いになるうえで重要なものですので大切に保管してください。なお、故障などパソコン本体を修理に出すときは、「リカバリ＆ユーティリティディスク」を添付してください。

この他に注意書きの紙、カタログ、パンフレットなどが入っている場合があります。

ご購入後 1 ヶ月以内の添付品の不足に関するお問合せ窓口

「故障や修理に関する受付窓口」内
富士通パソコン診断センター
0120-926-220
24時間　365日受付　通話料無料
携帯電話、PHS、海外からはこちら
045-514-2260（通話料金お客様負担）
受付時間：9:00 ～ 17:00

1 購入後 1 ヶ月以内 → 富士通 パソコン診断センター

※電話番号はお間違いのないように、十分ご確認の上おかけください。
※システムメンテナンスのため、サポートを休止させていただく場合があります。
※音声ガイダンスの内容・操作方法・受付時間は、予告なく変更させていただく場合があります。

音声ガイダンスで「番号が確認できません」というメッセージが流れたら
●プッシュボタン式の電話機で、電話回線の契約が「ダイヤル回線」の場合
→電話がつながった後に、トーン切替ボタン（一般的に ⊛ ボタン）を押してください。
●ダイヤル式の電話機（一般的な黒電話機）の場合
→電話がつながった後、窓口選択ができませんので、ダイヤルせずにそのままお待ちください。

☆添付品が不足していた場合は、お手数をおかけいたしますが、1 ヶ月以内に左記「富士通パソコン診断センター」までご連絡ください。ご購入後 1 ヶ月を過ぎますと、有料になる場合やご提供できないものもありますので、あらかじめご了承ください。
☆パソコンの操作や技術的なご質問・ご相談につきましては、ご購入後 1 ヶ月以内でも「Azby テクニカルセンター（富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口内）」をご利用ください。
< 事前にユーザー登録が必要です。>
☆ハードウェアトラブルで「富士通パソコン診断センター」にご相談いただく場合は、まずトラブルの状況について診断させていただきます。お客様の必要なデータはバックアップをしておいてください。
☆ご購入後 1 ヶ月を過ぎた製品の故障・修理相談については、「富士通パーソナルエコーセンター（故障や修理に関する受付窓口）」をご利用ください。
☆サポート & サービスの詳細につきましては、同梱冊子「サポート & サービスのご案内」をご覧ください。

（裏面もご覧ください）

セットアップ時の注意事項

BIBLO をお使いの場合

- AC アダプタが接続されているか確認してください。バッテリ残量がなくなると、途中で電源が切れて Windows のセットアップに失敗し、Windows が使えなくなる場合があります。
- ここではマウスを接続しないでください。
  「『画面で見るマニュアル』の準備をする」の手順 4（••▶ P.19）が終わってから接続してください。

セットアップ前には周辺機器を接続しないでください

- 別売の周辺機器（LAN ケーブル、USB メモリ、メモリーカード、プリンタなど）は Windows のセットアップが終わるまで接続しないでください。

セットアップが終わるまで電源を切らないでください

- Windows のセットアップの途中で電源を切ると、Windows が使えなくなる場合があります。
  「「必ず実行してください」を実行する」（••▶ P.12）の手順が終わるまでは、絶対に電源を切らないでください。

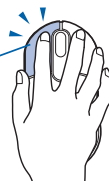
時間に余裕をもって作業してください

- Windows のセットアップをした後は、パソコンを使えるようにするための準備が必要です。
  パソコンの準備には、半日以上の時間をとり、じっくりと作業することをお勧めします。

お使いの機種の操作方法を確認してください

これ以降の操作は、お使いの機種によって異なります。お使いの機種の操作方法を確認してください。
なお、お使いの機種によってイラストは若干異なることがあります。

DESKPOWER ●●●●●●●●●●●● **マウス**を使って操作をします。

マウスを平らな場所に置いたまますべらせるとマウスの動きに合わせて、（マウスポインタ）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを**カチッと1回**押して、すぐに離します。
この操作のことを、「**クリック**」といいます。

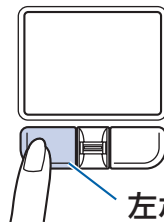
マウスの向きに注意してください

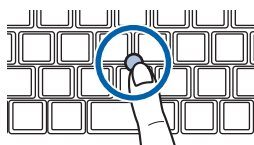
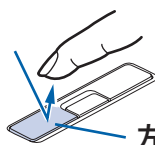
・ワイヤレスマウスはボタンがあるほうをパソコン本体に向けて使います。
・USB マウスはケーブルをパソコン本体に向けて使います。

マウスポインタがうまく動かない場合

操作をしてもマウスポインタがうまく動かない場合は『スタートガイド１設置編』をご覧になり、パソコンを設置している環境および接続の確認をしてください。

TEO、BIBLO （LOOX P を除く） ●●●●●● **フラットポイント**を使って操作をします。

指先で操作面をなぞると、指の動きに合わせて、（マウスポインタ）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを**カチッと1回**押して、すぐに離します。
この操作のことを、「**クリック**」といいます。

LOOX P シリーズ ●●●●●●●●●●●●●●● **スティックポイント**を使って操作をします。

指先でスティックポイントをなぞると、（マウスポインタ）が画面の上を動きます。

目的の位置にマウスポインタを合わせ、左ボタンを**カチッと1回**押して、すぐに離します。
この操作のことを、「**クリック**」といいます。

Windows のセットアップ

1 『スタートガイド１　設置編』をご覧になり、パソコンの電源を入れます。

⇒ DESKPOWER, BIBLO の場合
　手順３へ進んでください。
⇒ TEO の場合
　手順２へ進んでください。

2 TEO の場合は、次の操作を行ってください。DESKPOWER, BIBLO の場合は、この操作を行う必要はありません。手順３へ進んでください。

> **重 要**
>
> **設置場所について**
>
> ・AV ラックに収納する場合は、AV ラック前面にドアなどがないもの、および AV ラック背面がふさがれていないものをお使いください。また、パソコンと周囲のラックの壁の間に、５cm 以上のすき間をあけてください。
> ・次のような場所でお使いになると、パソコンが故障する場合があります。設置場所の問題による故障の場合には保証期間内でも有償修理となります。
> 　・棚やドア付き AV ラックなど、空気の流れが悪く熱のこもりやすい場所
> 　・パソコンの前後左右および上部に充分なスペースをとれない場所

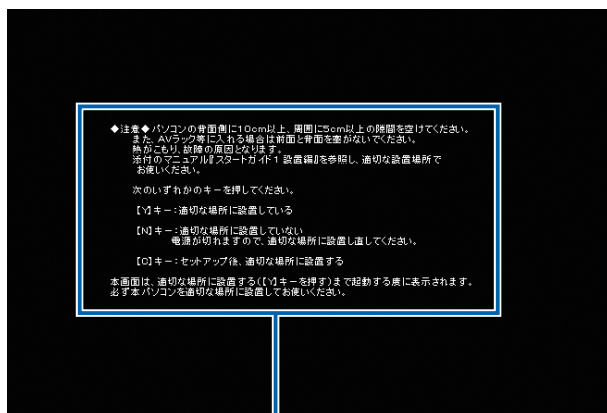
⇒適切な場所に設置してある場合

【Y】キーを押してください。セットアップが始まります。この後は、手順３へ進んでください。

⇒一度電源を切り、適切な場所に設置し直す場合

【N】キーを押してください。パソコンの電源が切れます。『スタートガイド１　設置編』をご覧になり、適切な場所に設置し直した後、もう一度手順１からセットアップを始めてください。

⇒セットアップが終わった後、適切な場所に設置し直す場合

【C】キーを押してください。セットアップが始まります。この後は、手順３へ進んでください。
セットアップが終わった後、『スタートガイド１　設置編』をご覧なり、適切な場所に設置し直してください。パソコンが起動するたびに、この画面が表示されます。Windows のセットアップが完了するまで【C】キーを押して操作を続けてください。Windows のセットアップが完了するまで【N】キーを押さないでください。

適切な場所に設置している場合：【Y】キー
適切な場所に設置していない場合：【N】キー
セットアップ後、適切な場所に設置する場合：【C】キー

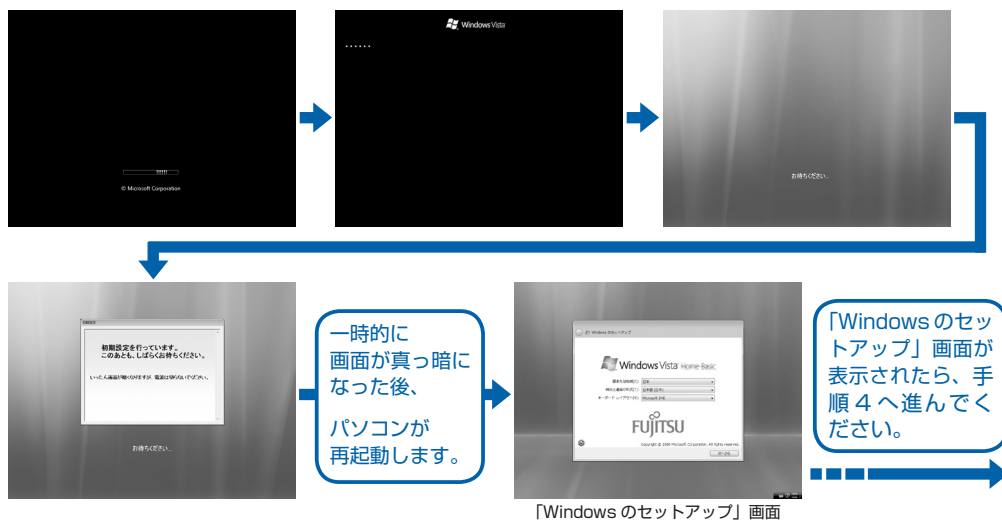
3 「Windows のセットアップ」画面が表示されるまで何も触らずに、そのまましばらくお待ちください。

電源を入れると、「Windows のセットアップ」画面が表示されるまでの間、次のような画面が表示されます。

重要

電源を切らずにそのままお待ちください

「Windows のセットアップ」画面が表示されるまでの間、一時的に画面が真っ暗になったり（1～3分程度）、画面に変化がなかったりすることがありますが、故障ではありません。電源を切らずにそのままお待ちください。
途中で電源を切ると、Windows が使えなくなる場合があります。

「Windows のセットアップ」画面

重要

しばらく操作をしないと

これ以降、電源を入れた状態でしばらく（約５分間）操作をしないと、動画（スクリーンセーバー）が表示されたり、画面が真っ暗になったりすることがありますが、電源が切れたわけではありません。これはパソコンの省電力機能が働いている状態です。
フラットポイント、スティックポイント、キーボードを操作すると、元の画面に戻ります。フラットポイント、スティックポイント、キーボードを操作しても元の画面に戻らない場合は、電源ボタンを押してください。ただし、電源ボタンまたは電源スイッチは、４秒以上押したり、スライドさせたりしないようにしてください。４秒以上押したり、スライドさせたりするとパソコンの電源が切れ、Windows が使えなくなる場合があります。

参照

▼電源を切って Windows が使えなくなった場合

『トラブル解決ガイド』

→「Q&A 集」→「パソコンがおかしいときの Q&A 集」→「Q パソコンの電源を入れると、Windows が再起動を繰り返す」または「Q パソコンの電源を入れても、Windows が起動しない」

4 次の設定になっていることを確認してから、「次へ」をクリックします。

「国または地域」 ▶ 日本
「時刻と通貨の形式」 ▶ 日本語（日本）
「キーボード レイアウト」 ▶ Microsoft IME

重要

この画面の設定は変更しないでください

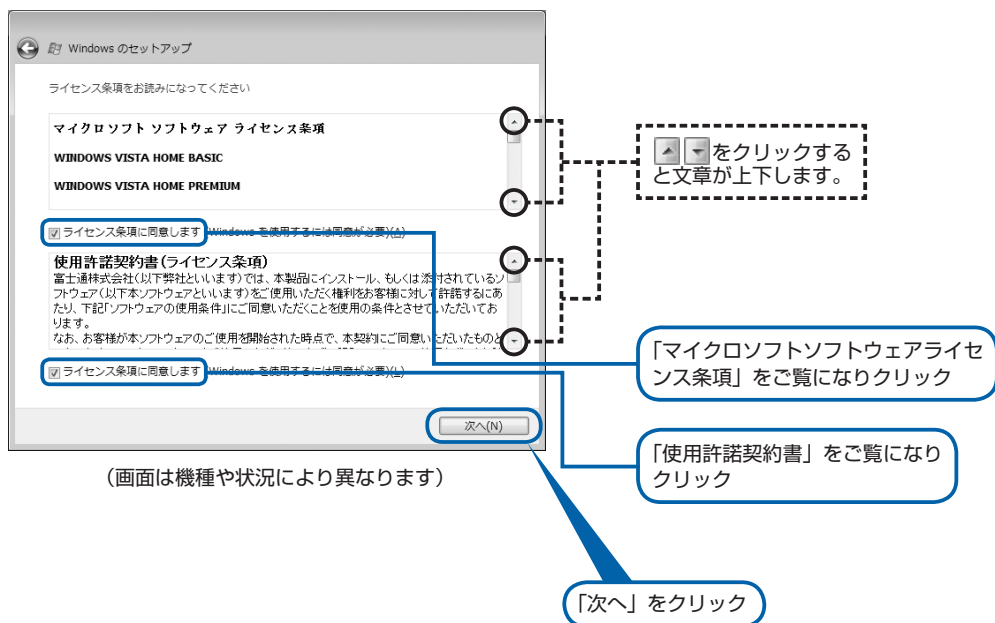
設定を変更すると、パソコンを正常にお使いいただけなくなる可能性があります。手順４で確認した設定のままで次の手順へ進んでください。

「日本」、「日本語（日本）」、「Microsoft IME」以外になっていた場合

各項目の右横に表示された ▾ をクリックすると項目の一覧が表示されます。表示された一覧の中から、それぞれ該当する項目を選択してください。

5 ライセンス条項の内容をご覧になり、ご同意いただけるときは「ライセンス条項に同意します」を 2 ヶ所クリックして ☑ にし、「次へ」をクリックします。

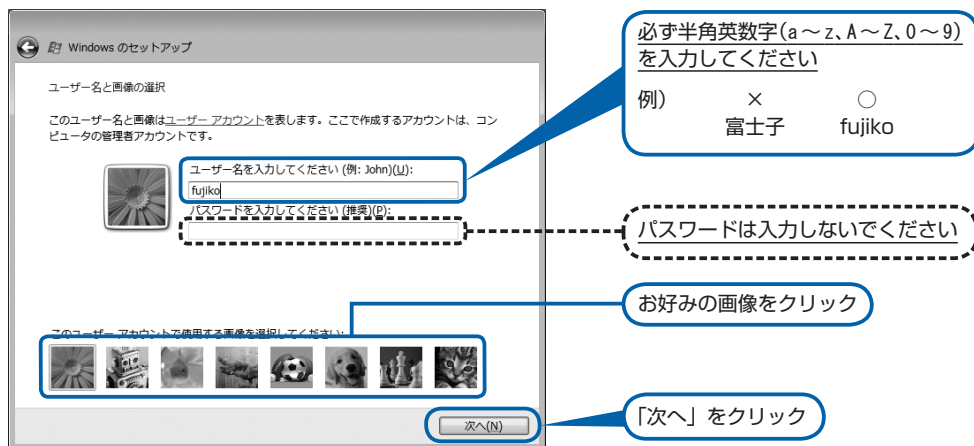
Windows を使用するには「マイクロソフトソフトウェアライセンス条項」と「使用許諾契約書（ライセンス条項）」の同意が必要です。

（画面は機種や状況により異なります）

電源を切らずに次のページへ

6 次の項目を入力・選択してから、「次へ」をクリックします。

ユーザー名 ▶ 半角英数字（a～z、A～Z、0～9）でお好きな名前を入力してください。
（%などの記号は入力しないでください。）

パスワード ▶ 入力しないでください。
（パスワードは後から設定できます。）

アカウントで使用する画像 ▶ お好みの画像をクリックしてください。

重要

ユーザー名は半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力してください

ユーザー名は半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力してください。（%などの記号は入力しないでください。）半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力しないと、パソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。

パスワードは、ここでは入力しないでください

パスワードは後から設定できます。Windows のセットアップがすべて完了した後に設定してください。パスワードの設定方法については、Windows のヘルプを表示し、「パスワード」で検索して「コンピュータをパスワードで保護する」をご覧ください。

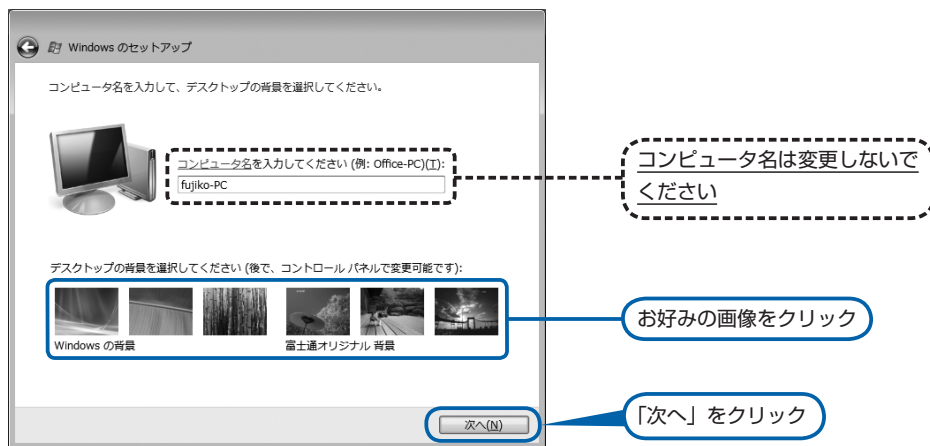
POINT

ユーザー名を半角英数字（a～z、A～Z、0～9）で入力するには

「Microsoft IME」の言語バーの入力モードが、次のようになっていることを確認してください。

入力モードが A になっていない場合は、キーボードの 【半角/全角】 を押してください。

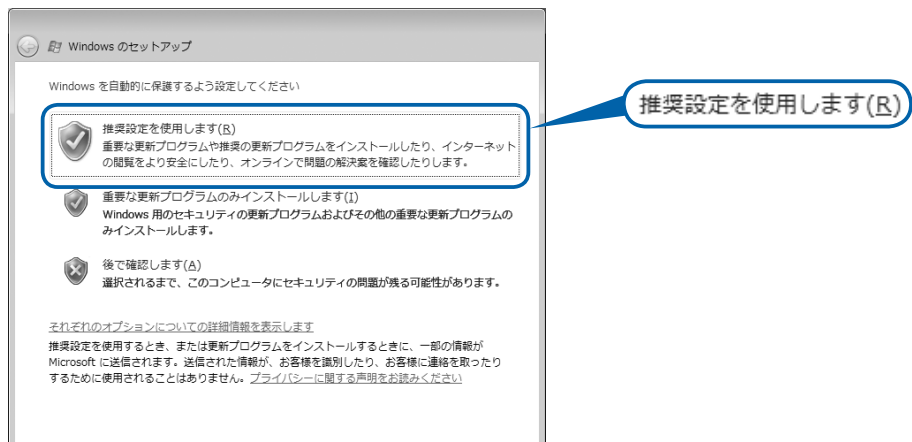
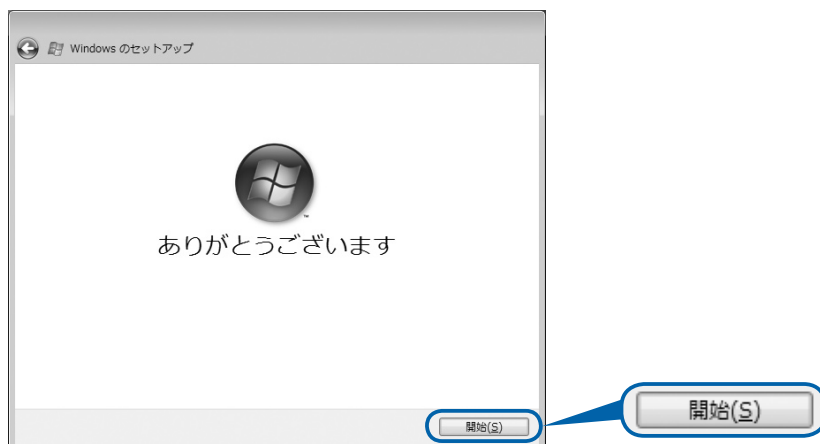
7 次の項目を選択してから、「次へ」をクリックします。

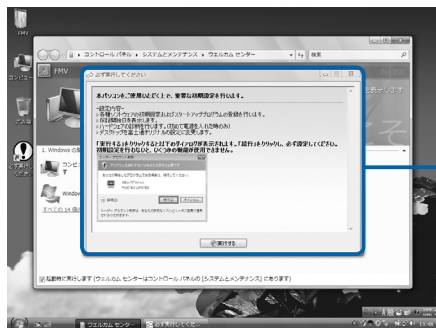
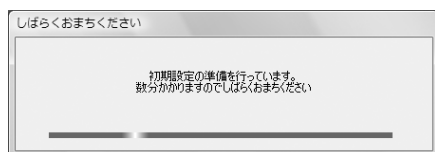
コンピュータ名 ▶ 変更しないでください。
デスクトップの背景 ▶ お好みの画像をクリックしてください。

重要

コンピュータ名は、ここでは変更しないでください

表示されているコンピュータ名は、後から設定できます。コンピュータ名を変更する場合は、Windows のセットアップがすべて完了した後に変更してください。コンピュータ名の変更方法については、Windows のヘルプを表示し、「コンピュータ名」で検索して「コンピュータ名を変更する」をご覧ください。

電源を切らずに次のページへ

8 「推奨設定を使用します」をクリックします。

9 「開始」をクリックします。

10 「必ず実行してください」ウィンドウが表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

この間に画面が何度か変化します。「必ず実行してください」ウィンドウが表示されるまで、お使いの機種により 5 分以上時間がかかる場合があります。

「必ず実行してください」ウィンドウ

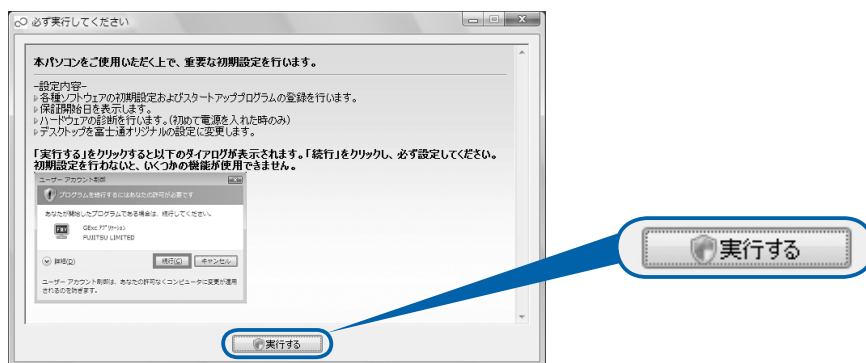
Windows のセットアップでパスワードを設定した場合

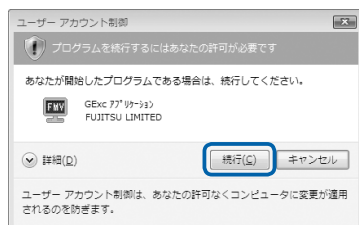
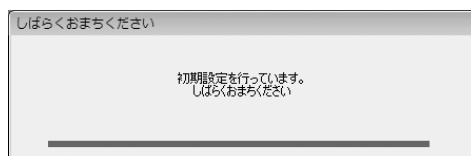
Windows のセットアップでパスワードを設定した場合は、再起動後にログオン画面が表示されます。ログオン画面で、ユーザー名をクリックし、Windows のパスワードを入力してから、➡をクリックしてください。Windows を始めることができます。

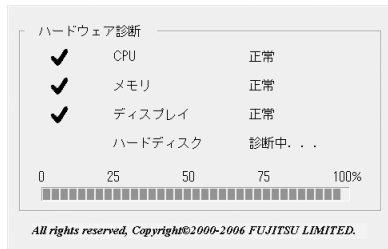
続いて、「必ず実行してください」を実行します（••▶ P.12）。

2 「必ず実行してください」を実行する

「必ず実行してください」は、パソコンの初期設定を行うプログラムです。以降の手順は最後まで必ず実行してください。実行しないと、いくつかの機能がお使いになれません。
機種によっては、画面が表示されるまでに時間がかかることがありますが、そのままお待ちください。

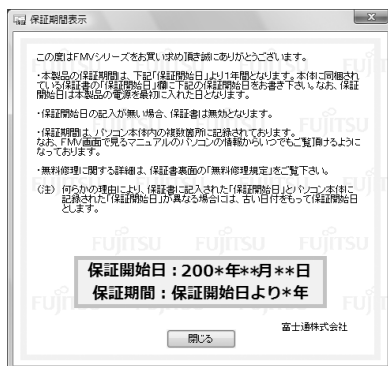
1 「実行する」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

2 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

3 パソコンの初期設定が始まります。そのまましばらくお待ちください。

4 ハードウェア診断が始まり、次の画面が表示されます。手順 5 の画面が表示されるまで、そのままお待ちください。

途中、ディスプレイを診断する画面なども表示されます。

重 要

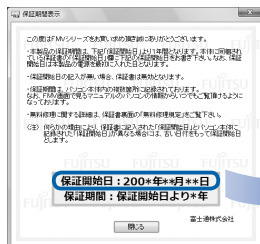
「診断センターにお問い合わせください」の画面が表示された場合

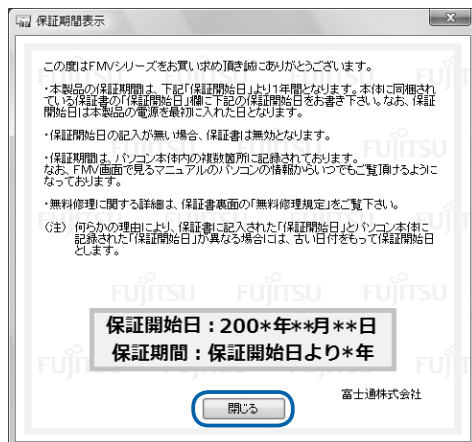
画面の指示に従ってください。

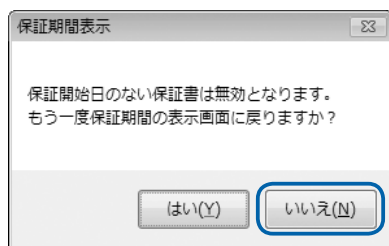
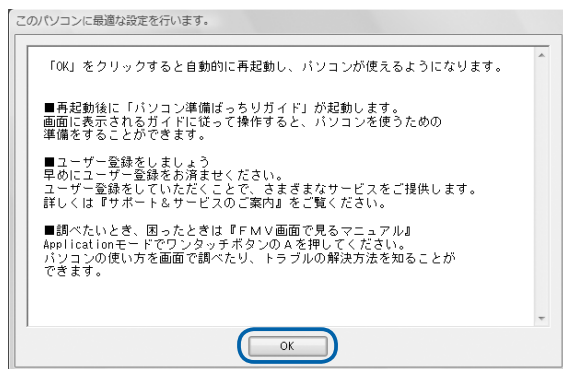
5 この画面が表示されたら、保証書を用意します。

保証書は梱包箱に貼り付けられています。

6 画面に表示された保証開始日を、保証書に書き写します。

保証書に保証開始日が記入されていないと、保証期間内であっても有償での修理となります（なお、保証開始日は本製品の電源を最初に入れた日になります）。

保証書は大切に保管してください。

（保証書の文面はお買上げの状況により異なります）

7 「閉じる」をクリックします。

8 次の手順へ進んで良ければ「いいえ」をクリックします。

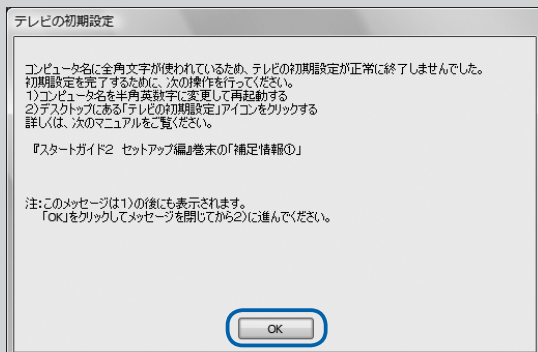
もう一度保証期間を確認したいときは「はい」をクリックしてください。

9 表示されたウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

画面がいったん暗くなり、パソコンが再起動します。

10 「パソコン準備ばっちりガイド」が起動するまで、しばらくお待ちください。

重要

「テレビの初期設定」ウィンドウが表示されたら（テレビチューナー搭載機種のみ）

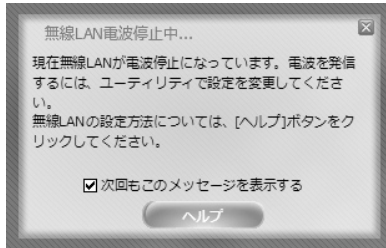
表示されたウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

この後は「補足情報①」（••▶P.58）をご覧になり、テレビの初期設定を行ってください。

11 「パソコン準備ばっちりガイド」の画面が表示されたことを確認します。

（画面は機種や状況により異なります）

「パソコン準備ばっちりガイド」は、パソコンを使うために必要な設定やセキュリティ対策などの操作を、画面上でガイドします。この後は、「パソコン準備ばっちりガイド」を使って、パソコンを使うための準備をします。

「無線 LAN 電波停止中」という画面が表示されたら（BIBLO のみ）

無線 LAN 機能搭載の機種の場合、Windows のセットアップが終了すると、パソコンの電源を入れるたびに画面右下に次の画面が表示される場合があります。
しばらく何も操作しないと、表示されていた画面は消えます。

（画面は機種や状況により異なります）

「次回もこのメッセージを表示する」の☑をクリックして☐にすると、この画面は表示されなくなります。

参照

▼無線 LAN については

『ＦＭＶ取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「無線 LAN 機能を使う」

続いて、『画面で見るマニュアル』の準備をしましょう（••▶ P.18）。

マニュアルではシングルクリックで説明しています

「必ず実行してください」を実行すると、クリックの設定がシングルクリックに設定されます。
シングルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを 1 回押す操作です。
ダブルクリックとは、マウスやフラットポイントなどの左ボタンを素早く 2 回続けて押す操作です。
これ以降、マニュアルではシングルクリックを前提として記載しています。
クリックの設定をシングルクリックからダブルクリックに変えたいときは、次の操作をしてください。

1. （スタート）→「コントロールパネル」の順にクリックします。
2. 「デスクトップのカスタマイズ」をクリックし、「シングルクリックまたはダブルクリックの使用の指定」をクリックします。
3. 「フォルダオプション」ウィンドウの「全般」タブにある「クリック方法」で「シングルクリックで選択し、ダブルクリックで開く」のをクリックしてにし、「OK」をクリックします。

パソコンの電源を切って操作を中断できます

ここまでの操作が終了したら、パソコンの電源を切って操作を中断できます。
ただし、セキュリティ対策ソフトの設定などが完了していないため、できるだけ早く、この後の準備を再開してください。

■操作を中断するには

1. 「パソコン準備ばっちりガイド」の左側にあるメニューの「終了する」をクリックします。
2. 「パソコン準備ばっちりガイドを終了します。」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
   「パソコン準備ばっちりガイド」が終了します。
3. パソコンの電源を切ります。

   参照

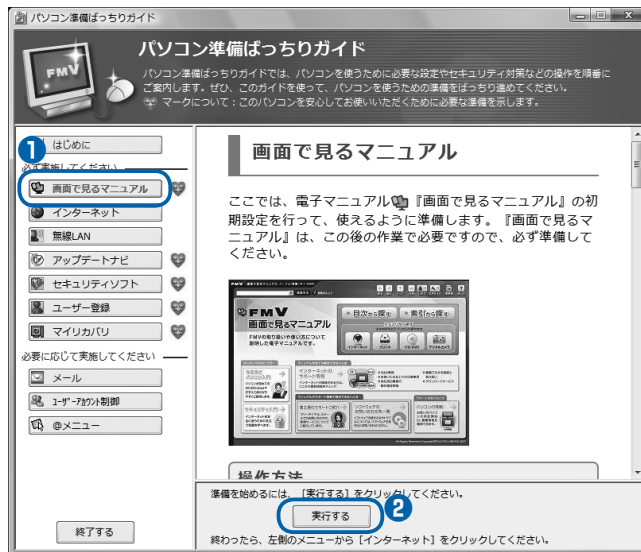
   ▼電源の切りかた
   『FMV 取扱ガイド』
   →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」

■操作を再開するには

1. デスクトップにある（パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。
   「パソコン準備ばっちりガイド」が起動します。
2. 「『画面で見るマニュアル』の準備をする」（••▶ P.18）の手順に従って操作を再開します。

3 『画面で見るマニュアル』の準備をする

パソコンの操作でわからないことがあったら、『画面で見るマニュアル』を使って調べることができます。ここでは、『画面で見るマニュアル』の初期設定を行い、使えるように準備します。

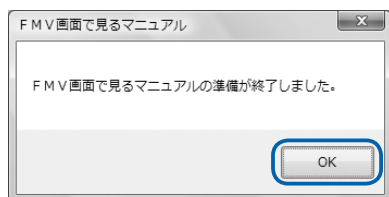
1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「画面で見るマニュアル」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

2 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

3 『画面で見るマニュアル』の準備が始まります。「FMV 画面で見るマニュアルの準備が終了しました。」と表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

『画面で見るマニュアル』の初期設定を自動で行っています。手順4の画面が表示されるまでには5分以上時間がかかる場合があります。

機種を選択する画面が表示されたら

別紙などで特に指示がない限り、お使いの機種名（品名）を選んでください。

4 「FMV 画面で見るマニュアルの準備が終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

これで『画面で見るマニュアル』の初期設定は完了です。

『画面で見るマニュアル』の動作条件については、「補足情報④」（••▶ P.64）をご覧ください。

インターネットに接続する方は、「インターネットを始めるための準備をする」へ進みましょう（••▶ P.20）。

インターネットに接続しない方は、「セキュリティ対策ソフトの初期設定をする」へ進みましょう（••▶ P.42）。

BIBLO をお使いの方は、マウスを接続できます

BIBLO をお使いの場合、これ以降はマウスをご利用になれます。
パソコン本体の USB コネクタ に USB マウスを接続してください。

▼マウスの接続方法

『画面で見るマニュアル』
→「5. パソコン本体の取り扱い」→「マウス／フラットポイント」→「マウスを接続する」

4 インターネットを始めるための準備をする

このパソコンでインターネットやオンラインユーザー登録を利用するには、インターネットに接続するための準備が必要です。
インターネットに接続したら、必ず始めに、ウイルスや不正アクセスからパソコンを守るためのセキュリティ対策を行ってください。

インターネットに接続する流れ

インターネットに接続するには、プロバイダとの契約や、通信回線に対応したモデムなどの周辺機器が必要です。通信回線は、ISDN［アイエスディーエヌ］や ADSL［エーディーエスエル］などの一般の電話回線を利用するものと、ケーブルテレビや光ファイバーなど専用の回線を利用するものがあります。

▼インターネットについての詳細は
『画面で見るマニュアル』
→「3. インターネット／ E メール」

■インターネットに接続する流れ

プロバイダと契約する

↓

インターネットに接続するための設定をする

インターネットへの接続は？

無線 LAN で接続する（··►P.23）	無線 LAN 以外で接続する（··►P.22）

↓

内蔵の無線 LAN を使う？

内蔵の無線 LAN を使う	別売りの LAN アダプタを使う

→ 参照

『画面で見るマニュアル』→「5. パソコン本体の取り扱い」・「無線 LAN」→「別売の無線 LAN アダプタを使う」をご覧ください。

↓

ネットワーク名（SSID）が表示されている？

ネットワーク名（SSID）が表示される（··►P.29）	ネットワーク名（SSID）が表示されない（··►P.31）

↓

「Windows Update」を実行して最新の状態にする（··►P.35）

プロバイダが決まっていない方は

@nifty をお試しになりませんか？　@nifty は富士通が推奨するプロバイダです。
FMV ご購入のお客様だけに、お得な特典も用意いたしております。
料金コースやサービス、サポートについては『@nifty ブロードバンドガイド』をご覧ください。

次のページへ

インターネットに接続するための設定をする

インターネットに接続する通信回線や使用する周辺機器に合わせて、パソコンや機器の設定をします。各プロバイダや回線事業者から提供されたマニュアルおよび CD-ROM、周辺機器に添付のマニュアルなどをご覧になり、手順に従って設定を行ってください。

参照

▼インターネットの接続についての詳細は

『画面で見るマニュアル』

→「3. インターネット／E メール」→「インターネットに接続するための設定」→「回線ごとの接続設定の流れ」

⇒ 無線 LAN 以外でインターネットに接続する場合

「無線 LAN 以外でインターネットに接続する場合」（••▶ P.22）へ進んでください。

⇒ 無線 LAN でインターネットに接続する場合

「無線 LAN でインターネットに接続する場合」（••▶ P.23）へ進んでください。

無線 LAN 以外でインターネットに接続する場合

無線 LAN［ラン］以外でインターネットに接続するには、ルータやモデム、パソコンと周辺機器などをつなぐケーブルが必要になります。各プロバイダや回線事業者から提供されたマニュアルおよび CD-ROM をご覧になり、手順に従って設定を行ってください。

参照

▼インターネットの接続についての詳細は

『画面で見るマニュアル』

→「3. インターネット／E メール」→「インターネットに接続するための設定」→「回線ごとの接続設定の流れ」

重要

内蔵モデムをご利用の方は（内蔵モデム搭載機種のみ）

ソフトウェアを起動したままインターネットに長時間接続していると、パソコンの CPU［シーピーユー］に高い負荷がかかり、内蔵モデムでの通信が切断される場合があります。このような場合は、ブラウザやメールソフト以外のソフトウェアを終了してからもう一度インターネットに接続してください。

続いて、「Windows Update」を実行して Windows を最新の状態にしましょう（••▶ P.35）。

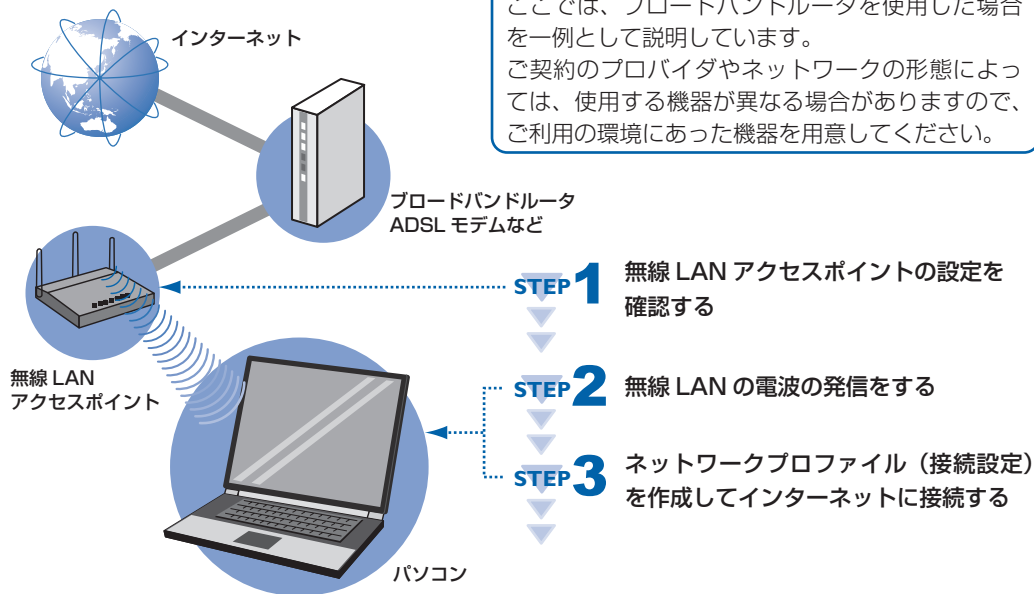
無線 LAN でインターネットに接続する場合

ここでは、無線 LAN 機能搭載の機種のパソコンに内蔵された無線 LAN を使って、インターネットに接続する方法を説明します。

参照

▼無線 LAN をお使いになる上での注意
『画面で見るマニュアル』
→「5. パソコン本体の取り扱い」→「無線 LAN」→「無線 LAN をお使いになる上でのご注意」

■無線 LAN でインターネットに接続するまでの流れ

ここでは、ブロードバンドルータを使用した場合を一例として説明しています。
ご契約のプロバイダやネットワークの形態によっては、使用する機器が異なる場合がありますので、ご利用の環境にあった機器を用意してください。

STEP 1 無線 LAN アクセスポイントの設定を確認する

パソコンでインターネットへ接続するためのプロファイル（接続設定）を作成する際に、無線 LAN アクセスポイントのネットワーク名（SSID［エスエスアイディー］）とセキュリティの設定情報が必要になります。
お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧になり、次ページの欄に記入してください。

重 要

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない方は

無線 LAN アクセスポイントにセキュリティ機能を設定していないと、無線 LAN の電波が届く範囲内であれば誰でも特別なツールを使わずに、通信内容の傍受、あるいはネットワークに侵入できる可能性があります。無線 LAN をご利用になる場合は、無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定することをお勧めします。
セキュリティの設定方法は、無線 LAN アクセスポイントに添付の取扱説明書をご覧ください。

お使いの無線 LAN アクセスポイントの取扱説明書をご覧になり空欄に記入してください。

※無線 LAN アクセスポイントの設定がわからない場合は、お使いの無線 LAN アクセスポイントに添付の取扱説明書をよくご覧いただき、お使いの無線 LAN アクセスポイントの製造元のお問い合わせ窓口でご確認ください。

ネットワーク名（SSID）

無線 LAN アクセスポイントの名前のようなもので、パソコンから接続する無線 LAN アクセスポイントを識別する際に利用します。

セキュリティキーまたはパスフレーズ

無線 LAN アクセスポイントにセキュリティをかけるときに設定するパスワードです。
「セキュリティキー」や「パスフレーズ」などと呼ばれます。

セキュリティの種類

無線 LAN アクセスポイントに設定するセキュリティの種類です。設定できるセキュリティには、「認証なし（オープンシステム）」や「WEP」、「WPA-パーソナル（WPA-PSK）」など、いくつかの種類があります。

暗号化の種類

「WEP」や「TKIP」、「AES」などの暗号化の種類です。セキュリティの種類によっては、これらの暗号化の種類もパソコンに設定する必要があります。

STEP 2 無線 LAN の電波の発信をする

パソコンの無線 LAN の電波が発信されているか確認をします。
お使いの機種を確認し、次の操作を行ってください。

■ DESKPOWER、TEO の場合

1 **(スタート)→「すべてのプログラム」→「無線 LAN 電波オン／オフツール」→「無線 LAN 電波オン／オフツール」の順にクリックします。**

「無線 LAN 電波オン／オフツール」ウィンドウが表示されます。

2 **❶「現在無線 LAN の電波が停止しています」と表示された場合、❷「電波発信」をクリックします。**

「現在無線 LAN の電波が発信しています」と表示されている場合は、そのまま手順 3 へ進んでください。

3 **「終了」をクリックします。**

POINT

「無線 LAN 電波オン／オフツール」は次の方法で起動することもできます。

(スタート)→「検索ボックス」に半角英数字で次のように入力し、【Enter】を押します。

c:¥fjuty¥WLANUty¥wlanuty.exe

重要

5GHz 帯の電波の発信を停止する（IEEE 802.11a に準拠した機種をお使いの場合）

このパソコンを屋外でお使いになる場合、5GHz 帯の電波を停止する必要があります。この操作を行うと、現在使用している電波が 2.4GHz 帯であっても、通信がいったん切断されます。

参照

▼5GHz 帯の電波を停止するには
『画面で見るマニュアル』
→「5. パソコン本体の取り扱い」→「無線 LAN」→「無線 LAN を使う」→「無線 LAN の電波を発信する／停止する」→「5 GHz 帯の電波の発信を停止する」

続いて、STEP3（••▶ P.27）へ進んでください。

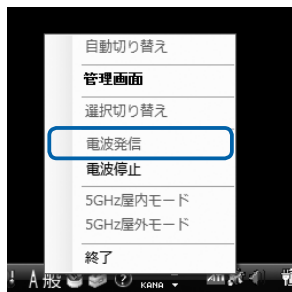
■ BIBLO の場合

1 **パソコン本体のワイヤレススイッチが ON になっていることを確認します。**

参照

▼ワイヤレススイッチの位置（BIBLO）
『FMV 取扱ガイド』
→「各部の名称と働き」

2 **画面右下の通知領域にある （Plugfree NETWORK）を右クリックし、表示されるメニューから「電波発信」をクリックします。**

「電波発信」がグレーに表示され、「電波停止」が表示されている場合は、そのまま STEP3（••▶ P.27）へ進んでください。

重要

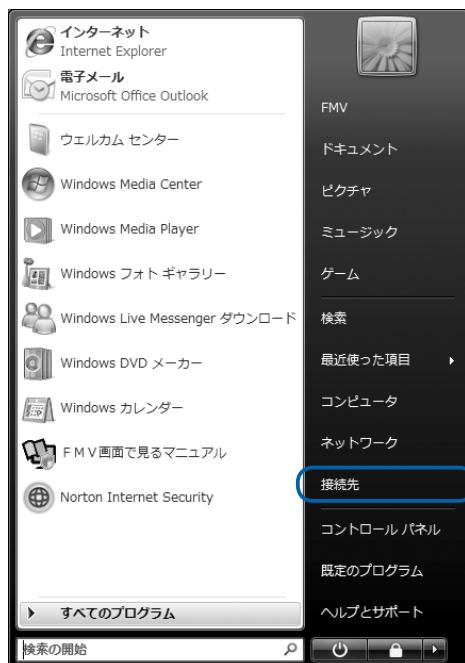
5GHz 帯の電波の発信を停止する（IEEE 802.11a に準拠した機種をお使いの場合）

このパソコンを屋外でお使いになる場合、5GHz 帯の電波を停止する必要があります。この操作を行うと、現在使用している電波が 2.4GHz 帯であっても、通信がいったん切断されます。

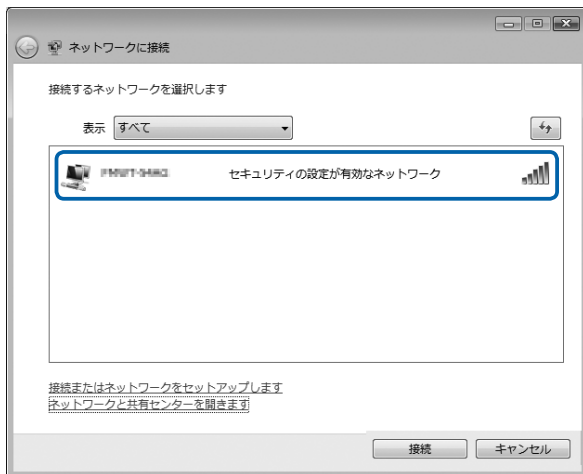
1. 画面右下の通知領域から （Plugfree NETWORK）を右クリックし、表示されるメニューから「5GHz 屋外モード」をクリックします。
   5GHz 帯の電波が停止します。

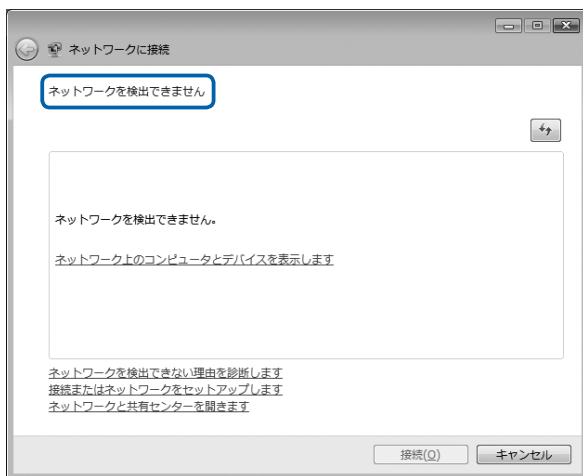
STEP 3 ネットワークプロファイル（接続設定）を作成してインターネットに接続する

ネットワークプロファイル（接続設定）を作成し、インターネットに接続します。
ここでは例として、Windows の標準機能でインターネットに接続する手順を説明します。

1 **(スタート) →「接続先」の順にクリックします。**

「ネットワークに接続」ウィンドウが表示されます。

2 「ネットワークに接続」ウィンドウに、P.24 に記入した接続するネットワーク名（SSID）が表示されているか確認します。

⇒接続するネットワーク名（SSID）が表示されている場合

「ネットワーク名（SSID）が表示される場合」（••▶ P.29）へ進んでください。

⇒接続するネットワーク名（SSID）が表示されていない場合

「ネットワーク名（SSID）が表示されない場合」（••▶ P.31）へ進んでください。

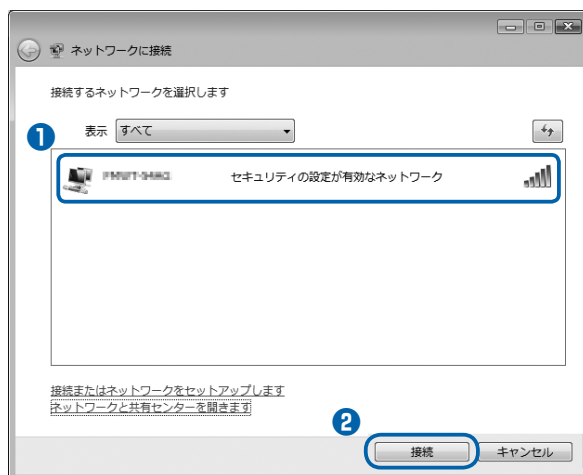
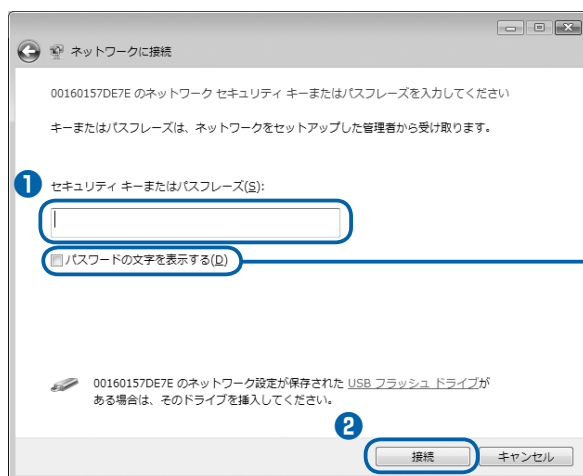
POINT

ネットワーク名（SSID）が表示されていない場合でも

「ネットワークに接続」ウィンドウの をクリックすると、電波の接続状態により、接続するネットワーク名（SSID）が表示される場合があります。

⇒接続するネットワーク名（SSID）が表示された場合は、（••▶ P.29）へ進んでください。
⇒接続するネットワーク名（SSID）が表示されない場合は、（••▶ P.31）へ進んでください。

ネットワーク名（SSID）が表示される場合

1 ❶接続するネットワーク名（SSID）をクリックして選択し、❷「接続」をクリックします。

2 ❶「セキュリティキーまたはパスフレーズ」に、P.24 に記入した「セキュリティキーまたはパスフレーズ」を入力し、❷「接続」をクリックします。

接続すると、「正しく接続しました」というメッセージが表示されます。

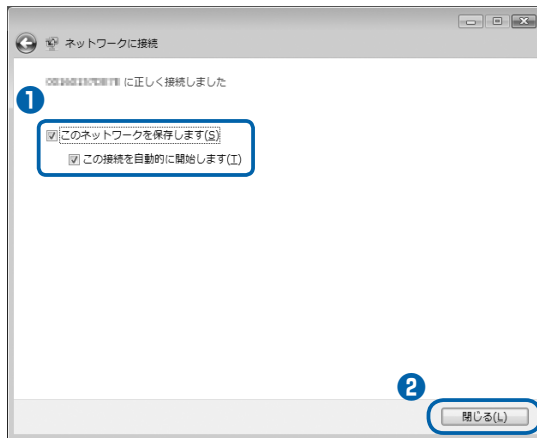
重要

セキュリティの警告が表示されたら

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティが設定されていないと、セキュリティの警告が表示されます。表示された内容をよくお読みになり、「接続します」をクリックしてください。
なお、インターネットに接続した後は、無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定することをお勧めします。

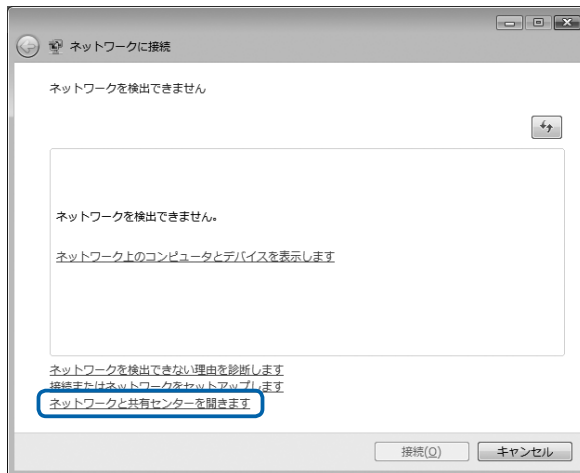
次のページへ

3 ❶次の設定を行い、❷「閉じる」をクリックします。

・「このネットワークを保存します」の□をクリックして☑にします。
・「この接続を自動的に開始します」の□をクリックして☑にします。

これでインターネットの接続は完了です。

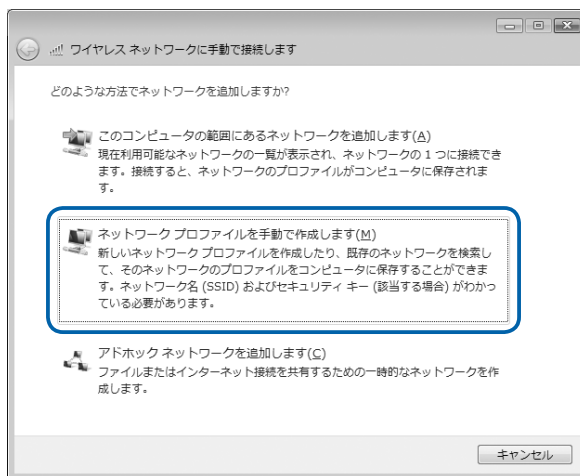
続いて、「Windows Update」を実行して Windows を最新の状態にしましょう（••▶ P.35）。

ネットワーク名（SSID）が表示されない場合

1 「ネットワークに接続」ウィンドウの「ネットワークと共有センターを開きます」をクリックします。

2 「ネットワークと共有センター」の「ワイヤレスネットワークの管理」をクリックします。

次のページへ

3 「追加」をクリックします。

4 「ネットワークプロファイルを手動で作成します」をクリックします。

5 ❶次の設定を行い、❷「次へ」をクリックします。

・「ネットワーク名」に P.24 に記入した「ネットワーク名（SSID）」を入力します。
・「セキュリティの種類」「暗号化の種類」にお使いの無線 LAN アクセスポイントの設定を選択します。
・「セキュリティキーまたはパスフレーズ」に P.24 に記入した「セキュリティキーまたはパスフレーズを入力します。
・「この接続を自動的に開始します」の □ をクリックし、☑ にします。
・必要に応じて「ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する」の □ をクリックし、☑ にします。

重要

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない場合

無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ機能を設定していない場合は、「セキュリティの種類」を「認証なし（オープンシステム）」に変更してください。
「暗号化の種類」、「セキュリティキーまたはパスフレーズ」は入力する必要はありません。
なお、インターネットに接続した後は、無線 LAN のセキュリティ機能を設定することをお勧めします。

6 「接続します」をクリックします。

接続できると、ネットワーク名（SSID）の右側に「接続」というメッセージが表示されます。

7 画面右上の ✕ をクリックし、表示されているすべてのウィンドウを閉じてください。

これでインターネットの接続は終了です。

続いて、「Windows Update」を実行して Windows を最新の状態にしましょう（••▶ P.35）。

5 Windows を最新の状態にする

インターネットに接続できるようになったら、インターネットに接続した状態で「Windows Update」を実行してください。

初めて「Windows Update」を実行する

Windows を最新の状態にするには、「Windows Update」を行います。「Windows Update」は、Windows を常に最新の状態に整えるマイクロソフト社が提供するサポート機能です。「Windows Update」を実行すると、Windows やソフトウェアなどを最新の状態に更新・修正できます。最新の状態にすることにより、ウイルスが侵入したり、不正アクセスされたりするセキュリティホールをなくすための対策（パッチをあてると言います）もされます。

ここでは、初めて「Windows Update」を実行する場合の手順を説明します。

「Windows Update」について

「Windows Update」でマイクロソフト社から提供されるプログラムについては、弊社がその内容や動作、および実施後のパソコンの動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

POINT

「情報バー」という画面が表示されたら

「OK」をクリックします。

「セキュリティ警告」という画面が表示されたら

「はい」をクリックします。

ブロードバンド環境でのご利用をお勧めします

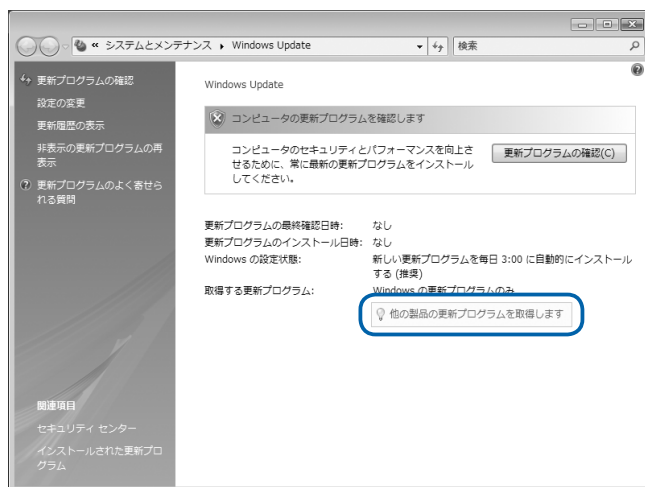
インターネットに接続して更新情報を確認するので、ブロードバンドの環境でお使いになることをお勧めします。
ブロードバンド環境以外でご利用になると、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

1 インターネットに接続してください。

2 （スタート）→「すべてのプログラム」→「Windows Update」をクリックします。

「Windows Update」ウィンドウが表示されます。

3 「Windows Update」ウィンドウの「他の製品の更新プログラムを取得します」をクリックします。

初めて「Windows Update」を行う場合は、「Microsoft Update」のインストールを行います。
「Microsoft Update」はマイクロソフト社製品を最新の状態に更新、修正します。

この後の画面例については、情報が更新され、画面の一部やメニューの項目などが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

4 ❶「使用条件」をクリックし、内容をよくお読みになった上で、❷「使用条件に同意します。」をクリックして ☑ にし、❸「インストール」をクリックします。

次のような画面が表示されない場合は、Internet Explorer 画面右上の ▣ をクリックしてください。

5 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

6 「Windows Update」ウィンドウが表示されます。この後は、画面の指示に従って操作してください。

「Windows Update」ウィンドウが表示されなかった場合は、「手動で「Windows Update」を実行する」（••▶ P.38）を参照して、更新プログラムのインストールを行ってください。

手動で「Windows Update」を実行する

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「Windows Update」が自動更新されるように設定されています。ただし、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「Windows Update」を実行することをお勧めします。
「Windows Update」の手動更新は、次の手順で行ってください。

1. **（スタート）→「すべてのプログラム」→「Windows Update」の順にクリックします。**
2. **「更新プログラムの確認」をクリックします。**
3. **更新プログラムがある場合は、「更新プログラムのインストール」をクリックします。更新プログラムがインストールされます。**
4. **画面右上の をクリックし、「Windows Update」ウィンドウを閉じます。更新プログラムによっては、再起動が必要な場合があります。表示される画面の指示に従ってください。**

続いて、FMV を最新の状態にしましょう（••▶ P.39）。

6 FMVを最新の状態にする

Windows を最新の状態にしたら、FMV を最新の状態にします。
「アップデートナビ」を実行すると、インターネットを経由して、弊社が推奨する最新情報を確認し、お使いのパソコンを、より安定して動作するお勧めの状態にします。

「アップデートナビ」を実行する

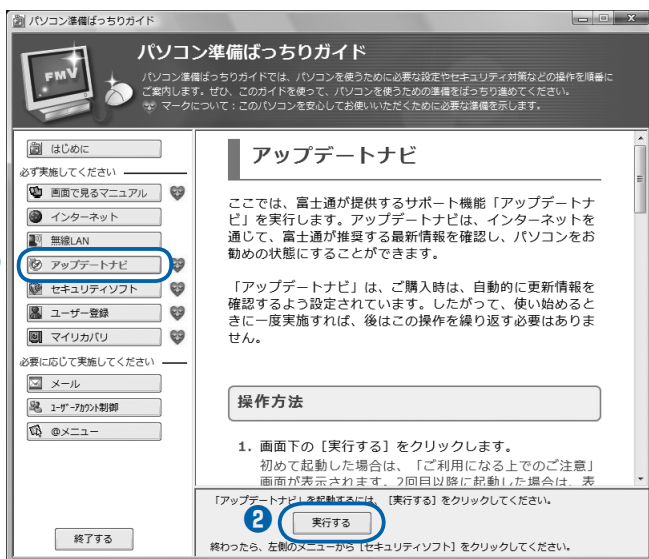
POINT

ブロードバンド環境でのご利用を推奨します

インターネットを利用して更新情報を確認するので、ブロードバンドの環境でお使いになることを強く推奨します。
推奨環境以外でご利用になるとソフトウェアの規模によっては、最新の状態へ更新する作業に多くの時間を必要とする場合があります。

1 **「パソコン準備ばっちりガイド」が表示されていない場合は、デスクトップにある（パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。**

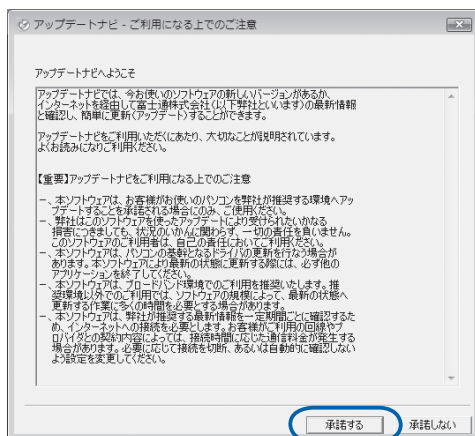
「パソコン準備ばっちりガイド」が起動します。

2 **❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「アップデートナビ」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。**

（画面は機種や状況により異なります）

「アップデートナビ」が起動します。

次のページへ

3 「ご利用になる上でのご注意」の画面が表示されたら、内容をよくお読みになり、「承諾する」をクリックします。

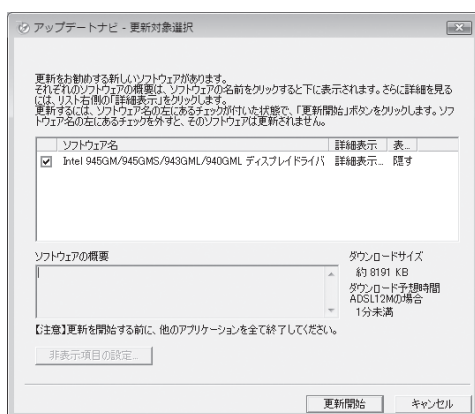
「承諾しない」をクリックした場合、「アップデートナビ」はご利用いただけません。

4 「アップデートナビ」が最新情報を確認します。しばらくお待ちください。

重要

検出に時間がかかる場合があります

お使いの機種や状況によっては、「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまでに 20 分程度時間がかかる場合があります。「アップデートナビ」が最新情報の確認を完了するまで、しばらくお待ちください。

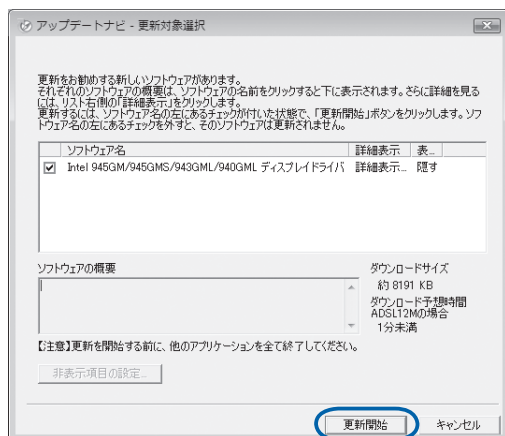
5 更新をお勧めする新しいソフトウェアがある場合は、ソフトウェア名が一覧で表示されます。

必要に応じて、概要をご覧ください。更新したくない項目がある場合は、その項目の左にある☑をクリックして、□にします。通常は、すべての項目を更新することをお勧めします。

(これ以降の画面は機種や状況により異なります)

「お使いの環境がお勧めの状態です」の画面が表示されたら

「閉じる」をクリックし、「アップデートナビ」を終了します。

6 「更新開始」をクリックします。

更新情報が自動的にダウンロードされ、インストールされます。

7 パソコンの再起動を要求するメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックします。

パソコンが再起動し、更新が完了します。
メッセージが表示されない場合は、これで更新は完了です。

「アップデートナビ」によるFMVの更新

このパソコンのご購入時の状態では、インターネットに接続しているときに「アップデートナビ」が自動で最新情報を通知するように設定されています。画面右下の通知領域にメッセージが表示されたら、画面の指示に従って更新をしてください。
ただし、長期間パソコンを使わなかった場合や、パソコンをご購入時の状態に戻した場合などは、手動で「アップデートナビ」を実行することをお勧めします。
「アップデートナビ」を手動で更新をするには、次の手順に従ってください。

1. 画面右下の通知領域にある（アップデートナビ）を右クリックし、表示されるメニューから「富士通へ最新情報を確認」をクリックします。
2. この後は、画面の指示に従って操作してください。

続いて、セキュリティ対策ソフトの初期設定をしましょう（••▶P.42）。

7 セキュリティ対策ソフトの初期設定をする

FMV を最新の状態にしたら、データによるウイルス感染を防ぐため、セキュリティ対策ソフトの初期設定を行ってください。

このパソコンに用意されているセキュリティ対策ソフト

このパソコンには、様々な機能を備えた総合的なセキュリティ対策ソフトが用意されています。
次の 2 つのソフトウェアのうち、どちらか 1 つを選んで初期設定をしてください。

⇒「Norton Internet Security」[ノートンインターネットセキュリティ] を選ぶ場合
「「Norton Internet Security」の初期設定をする」（••▶P.42）へ進んでください。

⇒「ウイルスバスター」を選ぶ場合
「「ウイルスバスター」の初期設定をする」（••▶P.48）へ進んでください。

なお、セキュリティ対策ソフトをご自分でご用意される方は、以降の操作は必要ありません。
お使いになるセキュリティ対策ソフトの初期設定を行った後、「家族で安心して使うための機能」へ進んでください。（••▶P.52）

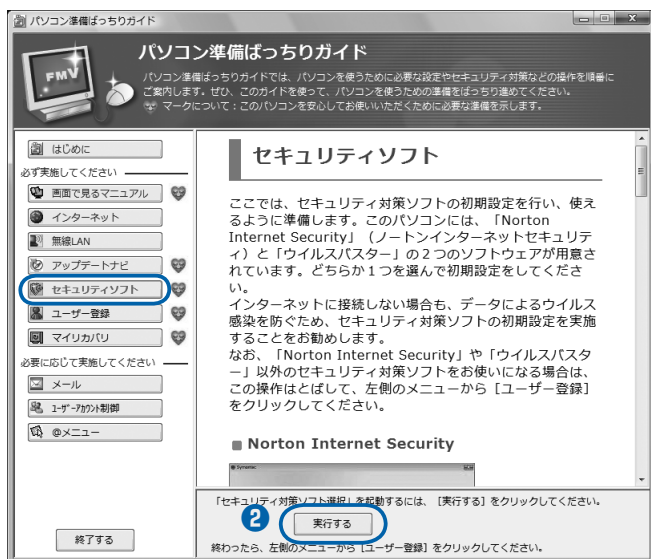
「Norton Internet Security」の初期設定をする

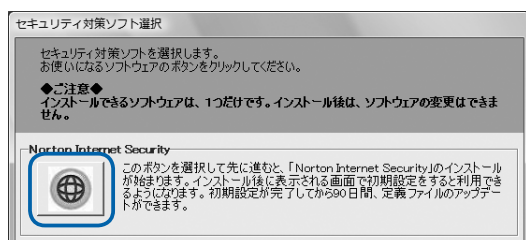
■「Norton Internet Security」をインストールする

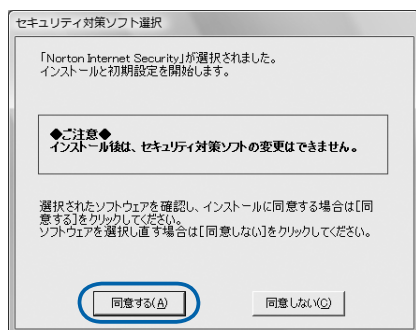
重要

他のソフトウェアを終了してください

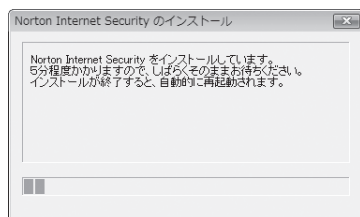
インストール終了後、自動的に再起動します。他のソフトウェアをお使いになっている場合は、終了してからインストールしてください。

1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「セキュリティソフト」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

2 「Norton Internet Security」のボタンをクリックします。

3 画面の内容をよく確認し、インストールを開始するには、「同意する」をクリックします。

「同意する」をクリックした後は、セキュリティ対策ソフトを変更することはできませんので、ご注意ください。

4 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

5 「Norton Internet Security」の画面が表示されるまで、そのまましばらくお待ちください。

「Norton Internet Security」をインストールしています。インストールが終了するまで、しばらくお待ちください。

インストールが終了すると、自動でパソコンが再起動します。

これ以降、手順の画面が他のウインドウの下に隠れていた場合には、重なっているウインドウを移動して、画面を表示してください。また、画面最下部（タスク バー）でメッセージが点滅している場合は、そのメッセージをクリックして画面を表示してください。

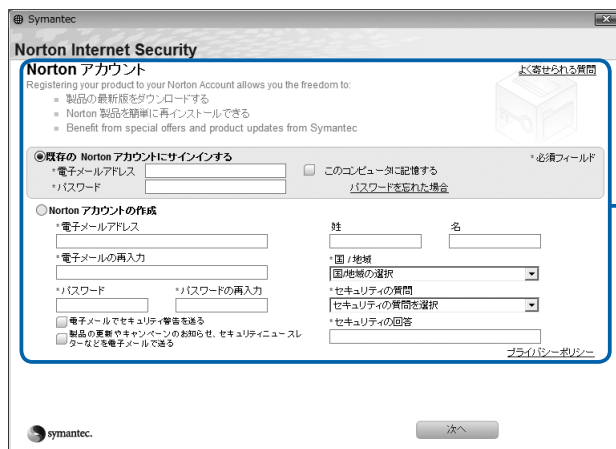
6 「Norton Internet Security」の初期設定画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。

7 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

8 使用許諾契約の内容をご覧になり、「同意する」をクリックします。

9 ❶「90日の更新サービスを続ける」が◉になっていることを確認し、❷「次へ」をクリックします。

⇒インターネットに接続している場合
　メッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作し、手順 10 へ進んでください。
⇒インターネットに接続していない場合
　手順 13 へ進んでください。

10 「Norton アカウント」画面には何も入力せずに、「次へ」をクリックします。

> **重要**
>
> **Norton アカウントは後から作成またはサインインできます。**
>
> 「Norton Internet Security」のインストールが完了してから、Norton アカウントの作成またはサインインしてください。
> Norton アカウントの作成またはサインインの方法は、「Norton アカウントの作成またはサインインをする」（••▶ P.47）をご覧ください。

11 表示される画面には何も入力しないで、「次へ」をクリックします。

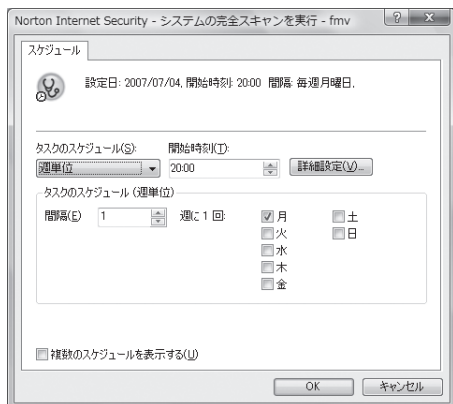
12 表示される画面には何も入力しないで、「スキップ」をクリックします。

13 「完了」をクリックします。

しばらくすると「LiveUpdate にようこそ」ウィンドウが表示されます。

⇒インターネットに接続している場合
　画面の指示に従って「Norton Internet Security」のアップデートなどを行ってください。
⇒インターネットに接続してない場合
　「キャンセル」をクリックしてください。

■ ご購入時の自動スキャン設定

「Norton Internet Security」は、定期的にウイルススキャンを行う設定になっています。定期的にウイルススキャンを行う設定は、お使いの状況にあわせて変更してください。

この画面は、次の手順で確認できます。

1. デスクトップにある(Norton Internet Security)をクリックします。
2. 「Norton Internet Security」タブにある「タスクとスキャン」の「スキャン設定」をクリックします。
3. 「システムの完全スキャンのスケジュール」をクリックします。

■ 定義ファイルのアップデート期限

初期設定が完了してから 90 日間は、定義ファイルのアップデートが利用できます。90 日に近づいたり、90 日を過ぎたりすると、更新サービスの申し込みをお勧めする画面が表示されます。
その後も使い続けるには、更新サービス（有料）の申し込みが必要です。

■ Norton アカウントの作成またはサインインをする

1. デスクトップにある （Norton Internet Security）をクリックします。
2. 「クイックリンク」にある「Norton アカウント」をクリックします。
3. 「ユーザーアカウント制御」が表示されたら、「続行」をクリックします。
4. 表示された画面のメッセージに従って、アカウントの作成またはサインインを行ってください。

■ お問い合わせ先

「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。

▼お問い合わせ先
『サポート＆サービスのご案内』
→「困ったとき」→「サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

続いて、家族で安心して使うための機能についてご案内します（••▶P.52）。

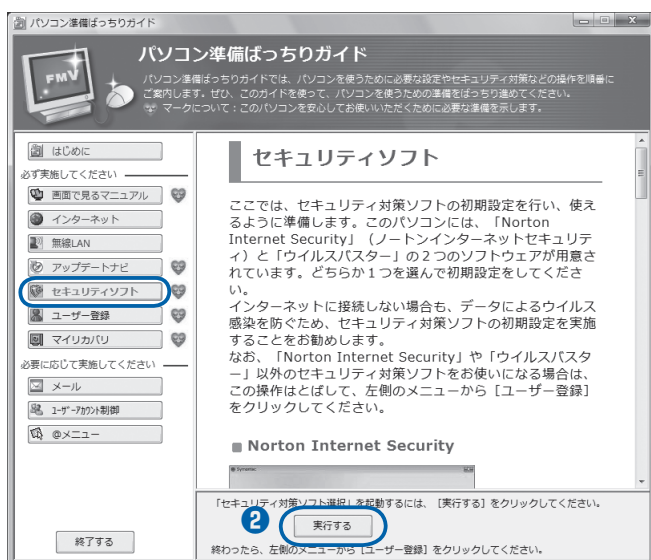
「ウイルスバスター」の初期設定をする

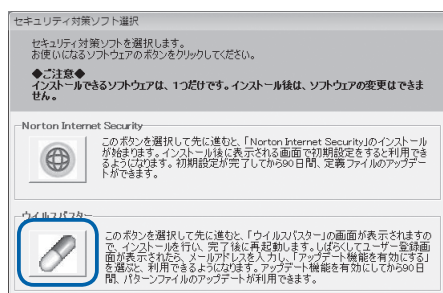
■「ウイルスバスター」をインストールする

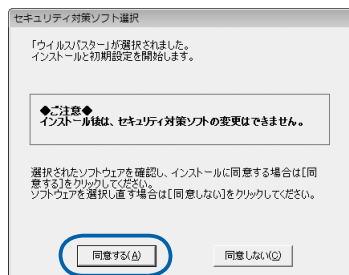
重要

他のソフトウェアを終了してください

インストール終了後、自動的に再起動します。他のソフトウェアをお使いになっている場合は、他のソフトウェアを終了してからインストールしてください。

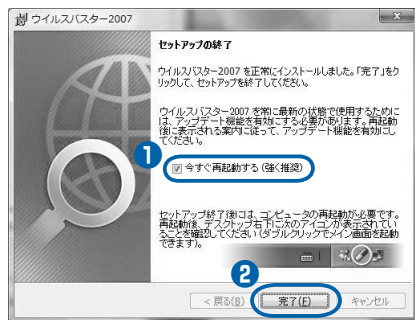
1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「セキュリティソフト」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

2 「ウイルスバスター」のボタンをクリックします。

3 画面の内容をよく確認し、インストールを開始するには、「同意する」をクリックします。

「同意する」をクリックした後は、セキュリティ対策ソフトを変更することはできませんので、ご注意ください。

4 「ユーザーアカウント制御」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。

5 この後は、画面の指示に従ってインストールします。

「次へ」「はい」「同意します」「OK」「インストール」などをクリックして、操作を進めてください。

6 ❶「セットアップの終了」という画面で、「今すぐ再起動する」に☑がついていることを確認し、❷「完了」をクリックします。

パソコンが再起動します。

7 この後は、画面の指示に従ってウイルスバスターの設定を行ってください。

■「ウイルスバスター」の設定

「ウイルスバスター」のパーソナルファイアウォール機能を使うときは、インターネットの接続形態に合わせた設定が必要です。
次の手順に従って、設定してください。

1 (スタート)→「すべてのプログラム」→「ウイルスバスター 2007」→「ウイルスバスターを起動」の順にクリックします。

概要説明の「動画マニュアル」を開始するか確認する画面が表示されます。

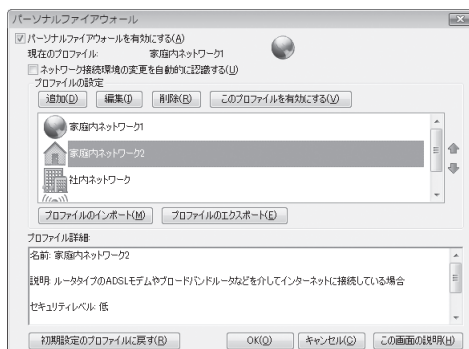
2 「キャンセル」をクリックします。

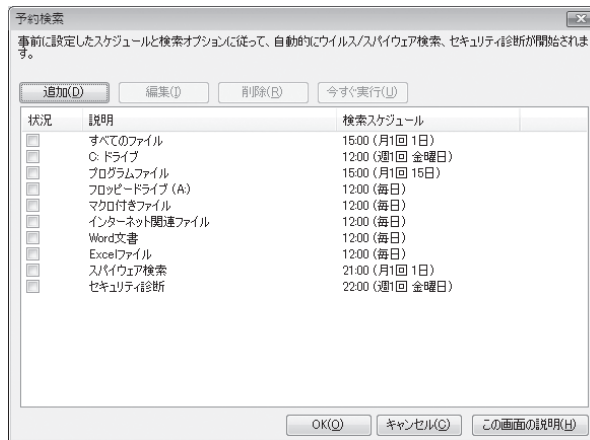
「ウイルスバスター」のトップ画面が表示されます。

3 「不正侵入対策／ネットワーク管理」をクリックします。

4 「パーソナルファイアウォール」の「設定」をクリックします。

5 「プロファイルの設定」で、インターネットの接続形態に合わせたプロファイルを選択します。

例えば、ADSL や光ファイバーなどを利用している場合は、「家庭内ネットワーク２」をクリックして選択し、「このプロファイルを有効にする」をクリックして、「ＯＫ」をクリックします。

■ ご購入時の自動スキャン設定

「ウイルスバスター」は、定期的にウイルススキャンを行う設定になっています。
定期的にウイルススキャンを行う設定は、お使いの状況にあわせて変更してください。

この画面は、次の手順で確認できます。

1 「ウイルス / スパイウェア対策」をクリックします。

2 「予約検索 / 手動検索」をクリックします。

3 「予約検索」をクリックします。

■ アップデート機能を有効にする

アップデート機能を有効にするには、「オンラインユーザ登録」をしてください。
ユーザー登録にはインターネットに接続できる環境と、メールアドレスが必要です。
詳しい使い方については、「ウイルスバスター」の「ヘルプとサポート」をご覧ください。

■ パターンファイルのアップデート期限

ユーザー登録が完了してから 90 日間は、パターンファイルのアップデートが利用できます。
その後も使い続けるには、更新手続き（有料）が必要です。

■ お問い合わせ先

「ウイルスバスター」については、トレンドマイクロ株式会社にお問い合わせください。

▼お問い合わせ先
『サポート＆サービスのご案内』
→「困ったとき」→「サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」

続いて、家族で安心して使うための機能についてご案内します（••▶P.52）。

家族で安心して使うための機能

■ 青少年によるインターネット上の有害サイトへのアクセス防止について

インターネットの発展によって、世界中の人とメールのやりとりをしたり、個人や企業が提供しているインターネット上のサイトを活用したりすることが容易になっており、それに伴い、青少年の教育にもインターネットの利用は欠かせなくなっています。しかしながら、インターネットには違法情報や有害な情報などを掲載した好ましくないサイトも存在しています。
特に、下記のようなインターネット上のサイトでは、情報入手の容易化や機会遭遇の増大などによって、青少年の健全な発育を阻害し、犯罪や財産権侵害、人権侵害などの社会問題の発生を助長していると見られています。

- ・アダルトサイト（ポルノ画像や風俗情報）
- ・出会い系サイト
- ・暴力残虐画像を集めたサイト
- ・他人の悪口や誹謗中傷を載せたサイト
- ・犯罪を助長するようなサイト
- ・毒物や麻薬情報を載せたサイト

サイトの内容が青少年にとっていかに有害であっても、他人のサイトの公開を止めさせることはできません。情報を発信する人の表現の自由を奪うことになるからです。また、日本では非合法であっても、海外に存在しその国では合法のサイトもあり、それらの公開を止めさせることはできません。
有害なインターネット上のサイトを青少年に見せないようにするための技術が、「フィルタリング」といわれるものです。フィルタリングは、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、情報受信側で有害サイトの閲覧を制御する技術で、100%万全ではありませんが、多くの有害サイトへのアクセスを自動的に制限できる有効な手段です。特に青少年のお子様がいらっしゃるご家庭では、「フィルタリング」を活用されることをおすすめします。
「フィルタリング」を利用するためには、一般に下記の 2 つの方法があります。
「フィルタリング」はお客様個人の責任でご利用ください。

1. パソコンにフィルタリングの機能を持つソフトウェアをインストールする。
2. インターネット事業者のフィルタリングサービスを利用する。

これらのソフトウェアのインストール方法やご利用方法については、それぞれのソフトウェアの説明書またはヘルプをご確認ください。
なお、ソフトウェアやサービスによっては、「フィルタリング」機能を「有害サイトブロック」、「有害サイト遮断」、「Webフィルタ」、「インターネット利用管理」などと表現している場合があります。あらかじめ機能をご確認の上、ご利用されることをおすすめします。
FMV には、「i-フィルター」が用意されています。
ご利用期間 30 日間の体験版となっていますので、ぜひお試しください。
利用開始から 30 日間を超えてご利用になる場合は、継続利用の登録（有償）を行うか、市販のフィルタリングソフトウェアをご購入の上、ご利用ください。
「i-フィルター」のインストール方法やご利用方法については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

『画面で見るマニュアル』
→「7. 添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「FGHIJ」→「i-フィルター」

［参考情報］
・社団法人 電子情報技術産業協会のユーザー向け啓発資料
「パソコン・サポートとつきあう方法」
デジタルアーツ株式会社（i フィルター提供会社）
・「フィルタリングとは - 家庭向けケーススタディー」

■ Windows Vista の「保護者による制限」機能について（Windows Vista Business を除く）

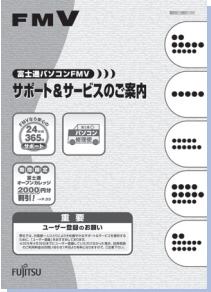
Windows Vista の「保護者による制限」機能を利用すると、パソコンで子供が遊べるゲーム、使用できるプログラム、アクセスできる Web サイト、および時間を制限・管理することができます。
「保護者による制限」は、（スタート）→「コントロールパネル」→「ユーザー アカウントと家族のための安全設定」にある「保護者による制限」で設定することができます。
詳しくは、Windows のヘルプを表示し、「制限」で検索して「保護者による制限を設定する」をご覧ください。

続いて、ユーザー登録をしましょう（▶P.53）。

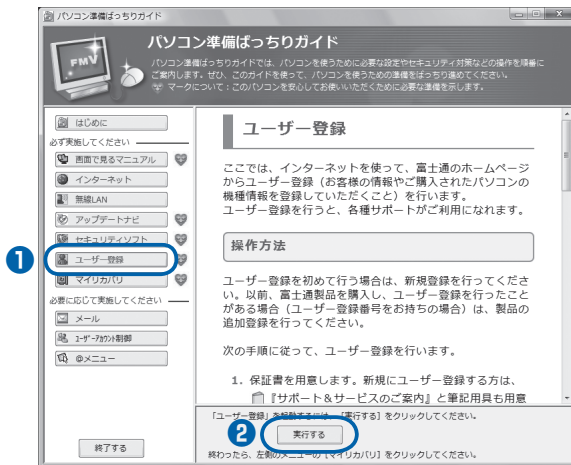
8 ユーザー登録をする

お客様の情報、およびご購入いただいたFMVの機種情報を登録していただくことでお客様1人1人に、よりきめ細かなサポート･サービスをご提供いたします。できるだけ早く、ユーザー登録をすることをお勧めします。

■ユーザー登録をすると

- お客様専用の「ユーザー登録番号」と「パスワード」が発行されます。
- 自動的に「FMVユーザーズクラブ AzbyClub［アズビィクラブ］」の会員に登録されます。
  ※ AzbyClubとは、お客様にFMVを快適にご利用いただくための会員組織です。入会金、年会費は無料です（2年目以降も無料）。

■ユーザー登録をするには

インターネットに接続していない方や、ホームページによるユーザー登録がご利用できない方は、『サポート＆サービスのご案内』をご覧になりユーザー登録を行ってください。
ホームページからユーザー登録ができる方は、次の操作を行ってください。

❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「ユーザー登録」をクリックし、❷「実行する」をクリックして表示される手順に従って操作してください。

（画面は機種や状況により異なります）

ユーザー登録について、
詳しくは次のマニュアルをご覧ください。

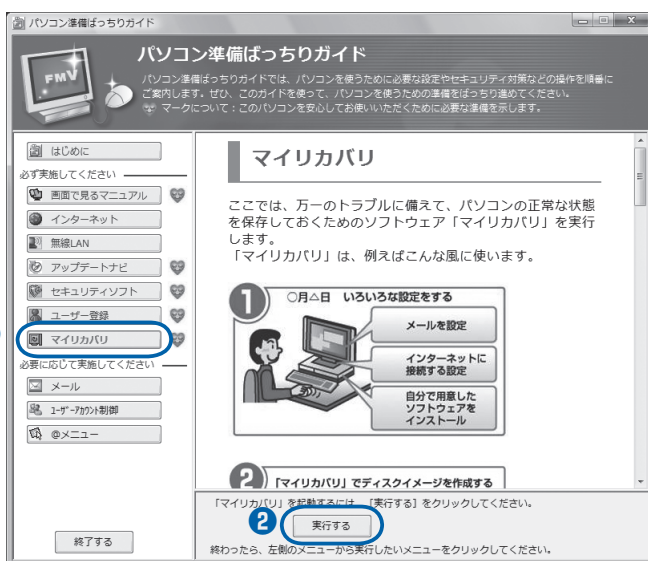
『サポート＆サービスのご案内』
→「ユーザー登録・特典」

続いて、パソコンの状態を保存（マイリカバリ）しましょう（▶P.54）。

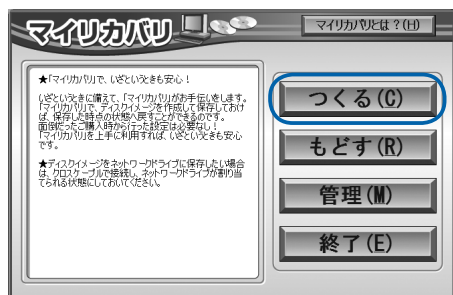
9 パソコンの状態を保存する（マイリカバリ）

今まで設定したパソコンの状態を「マイリカバリ」を使って保存しておくと、いざというときに復元できるので安心です。
ここでは､「マイリカバリ」でディスクイメージをＤドライブに作る方法を簡単に説明します。詳しくは、『トラブル解決ガイド』をご覧ください。

参照
▼「マイリカバリ」の使い方について
『トラブル解決ガイド』
→「「マイリカバリ」でいざというときも安心」

1 ❶「パソコン準備ばっちりガイド」の「マイリカバリ」をクリックし、❷「実行する」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

「マイリカバリ」が表示されます。

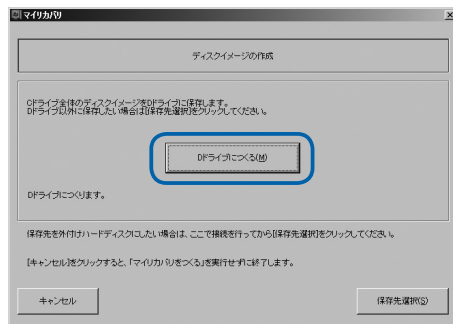
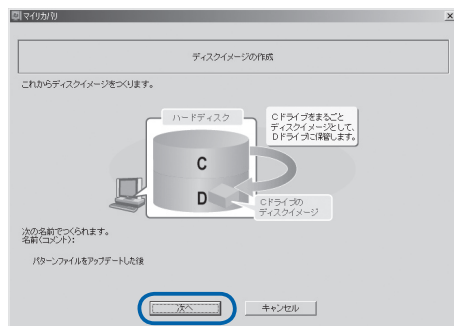
2 「マイリカバリ」の「つくる」をクリックします。

3 作成するディスクイメージに付けるコメントを入力し、「次へ」をクリックします。

4 「OK」をクリックします。

パソコンが再起動します。「ディスクイメージの作成」という画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

5 「D ドライブにつくる」をクリックします。

参照

▼Dドライブ以外にディスクイメージを保存する場合
『トラブル解決ガイド』
→「「マイリカバリ」でいざというときも安心」

6 「ディスクイメージの作成」という画面が表示されたら「次へ」をクリックします。

7 「実行」をクリックします。

ディスクイメージを作成し始めます。しばらくお待ちください。

8 「ディスクイメージを作成しました。」と表示されたら、「完了」をクリックします。

Windows が再起動します。

これで、「マイリカバリ」で作成したディスクイメージが D ドライブに保存されました。

10 パソコンの準備が完了したら

ここまでの作業が終わると、パソコンの準備は完了です。

パソコンの準備はすべて完了していますか？

このマニュアルで説明してきたパソコンの準備が、すべて完了しているか確認してください。再確認したい項目や、完了していない操作については、各参照先に戻って再度確認または操作してください。
なお、インターネットに接続しない場合、4、5、6 は必要ありません。

	項　目	参照先
1	□ Windows のセットアップ	▶P.1
2	□「必ず実行してください」を実行する	▶P.12
3	□『画面で見るマニュアル』の準備をする	▶P.18
4	□ インターネットを始めるための準備をする	▶P.20
5	□ Windows を最新の状態にする	▶P.35
6	□ ＦＭＶを最新の状態にする	▶P.39
7	□ セキュリティ対策ソフトの初期設定をする	▶P.42
8	□ ユーザー登録をする	▶P.53
9	□ パソコンの状態を保存する（マイリカバリ）	▶P.54

補足情報①

テレビの初期設定をする

パソコン起動時に「テレビの初期設定」画面が表示されたり、デスクトップにテレビの初期設定アイコンが表示されたりする場合はテレビの初期設定をする必要があります。
テレビの初期設定は、コンピュータ名を半角英数字(a～z、A～Z、0～9)に変更してから、「DigitalTVbox」の初期設定を行ってください。

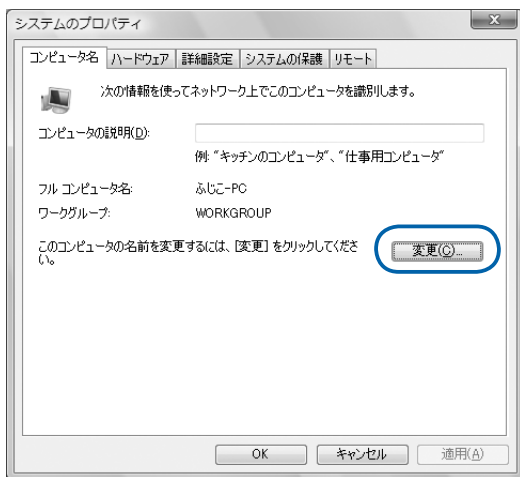
コンピュータ名を変更する

1. (スタート)→「コントロールパネル」の順にクリックします。
   「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。
2. 「システムとメンテナンス」をクリックします。

3. 「システム」をクリックします。

4.「設定と変更」をクリックします。
次のような画面が表示されない場合は、「システム」ウィンドウ 画面右上の をクリックしてください。

（この後の画面例については機種や状況により異なります）

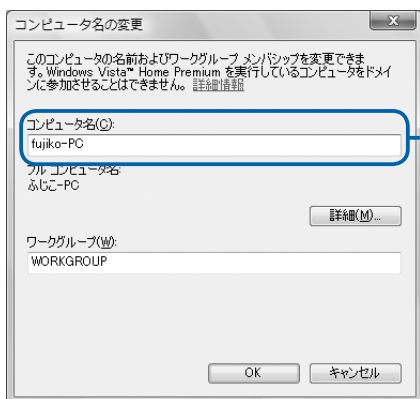
5.「ユーザーアカウント制御機能」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。
「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
6.「コンピュータ名」タブにある「変更」をクリックします。

「コンピュータ名の変更」ウィンドウが表示されます。

次のページへ

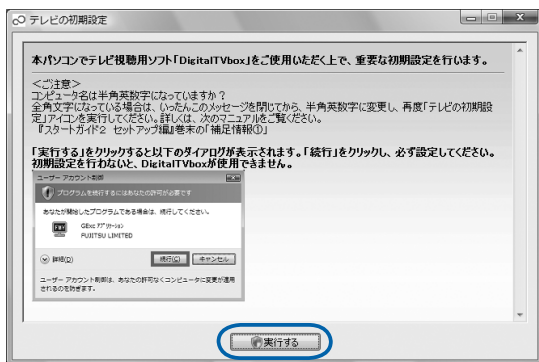
7. 「コンピュータ名」に入力された文字を削除して、半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で新しいコンピュータ名を入力します。

重要

必ず半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力してください。

コンピュータ名は半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力してください。（％などの記号は入力しないでください。）半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）で入力しないと、パソコンが正常に動作しなくなる可能性があります。

8. 「OK」をクリックします。
   「コンピュータ名／ドメイン名の変更」ウィンドウが表示されます。
9. 「OK」をクリックします。
10. 「システムのプロパティ」ウィンドウの「閉じる」をクリックします。
    再起動を要求するメッセージが表示されます。
11. 「今すぐ再起動する」をクリックします。
    パソコンが再起動します。

「DigitalTVbox」の初期設定をする

1. 「テレビの初期設定」ウィンドウが表示されていたら、「OK」をクリックします。
2. デスクトップにある（テレビの初期設定）をクリックします。
   「テレビの初期設定」の起動メッセージが表示されます。
3. 「実行する」をクリックします。

4. 「ユーザーアカウント制御機能」ウィンドウが表示されたら、「続行」をクリックします。
5. テレビの初期設定が始まります。そのまましばらくお待ちください。

6. 再起動を要求するメッセージが表示されたら、「OK」をクリックします。
   パソコンが再起動します。
7. デスクトップにある（パソコン準備ばっちりガイド）をクリックします。
   引き続き「「必ず実行してください」を実行する」手順 11（••▶P.15）からパソコンの準備を再開してください。

重要

「テレビの初期設定が正常に終了しませんでした」と表示されたら

「OK」をクリックしてメッセージ画面を閉じ、再度「コンピュータ名を変更する」（••▶P.58）から設定し直してください。設定し直す際に、必ず「コンピュータ名」が半角英数字（a ～ z、A ～ Z、0 ～ 9）になっていることを確認してください。

補足情報②

今までお使いになっていたパソコンの設定を移行する

このパソコンには、今までお使いになっていたパソコンの設定や必要なデータの移行をガイドする「PC 乗換ガイド」というソフトウェアが用意されています。
移行できる主なデータは以下の通りです。

- マイドキュメントやデスクトップ上のファイル
- Windows® Internet Explorer® 7 の設定やデータ
- Microsoft® Office Outlook® 2007、Microsoft® Outlook® Express（お使いになっていたパソコンのＯＳが Windows Vista 以外）、Microsoft® Windows® メール（お使いになっていたパソコンのＯＳが Windows Vista）の設定とメールのデータ［注］
- すべてのユーザアカウント

注：「@メール」の設定やデータは移行できません。Microsoft® Outlook® Express の下書きとゴミ箱のデータは移行できません。

「PC 乗換ガイド」をお使いになる上での注意

- 今までお使いになっていたパソコンが、次の OS の場合のみお使いいただけます。
  - Windows Vista® Ultimate
  - Windows Vista® Home Premium
  - Windows Vista® Home Basic
  - Windows Vista® Business
  - Microsoft® Windows® XP Home Edition
  - Microsoft® Windows® XP Professional
  - Microsoft® Windows® 2000 Professional
- 「PC 乗換ガイド」を実行すると、このパソコンに設定した情報やデータに、お使いになっていたパソコンの情報が上書きされます。
- Microsoft® Windows® 2000 Professional をお使いの方は、インターネットや E メールなどの利用環境は移行できません。
- 内蔵モデムが搭載されていない機種には、内蔵モデムを使ったインターネットの利用環境は移行できません。

「PC 乗換ガイド」を使う

「PC 乗換ガイド」については、『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

▼「PC 乗換ガイド」
『画面で見るマニュアル』
→「7. 添付ソフトウェア一覧（読み別）」→「PQRST」→「PC 乗換ガイド」

補足情報③

「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示されたら

ご購入時にインストールされている次の一覧にあるソフトウェアは、ネットワークに接続しても問題ありません。「プログラム警告」や「セキュリティ警告」ウィンドウが表示された場合は、表示されたパスと次の一覧にあるパスが同じであることを確認の上、「＊＊＊＊を許可する」などを選択してください。
なお、お客様がソフトウェア会社のホームページなどを通じて、不具合の修正や大幅な機能改善などのアップグレードを行うと、ソフトウェアのパスが自動で変更されて一覧と異なる場合がありますのでご注意ください。

プログラム名	パス
MyMedia〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia¥MyMedia.exe
FMVステーション Tool アプリケーション〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥FMVSTTool.exe
MyMedia Server〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥MyMediaServer.exe
MyMediaServerHelper〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥MyMediaServerHelper.exe
MyMediaServerTool〔注1〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥MyMedia¥MyMedia Server TOOL¥MyMediaServerTool.exe
リモコンでインターネット〔注2〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥Rbrowser¥Rbrowser.exe
@映像館 Webページを作る〔注3〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardHTML.exe
@映像館 iモード用Webページを作る〔注3〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardCHTML.exe
@映像館 EZweb用Webページを作る〔注3〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardEZweb.exe
@映像館 SoftBank用Webページを作る〔注3〕	C:¥Program Files¥Fujitsu¥NRS¥WizardJSkyWeb.exe
PowerUtility - リモート管理機能	C:¥Program Files¥Fujitsu¥PowerUtility¥remote¥PUTLRADM.exe

注 1：Windows Vista Home Premium または Windows Vista Business 搭載機種
注 2：リモコン添付の機種または DESKPOWER LX シリーズ
注 3：BIBLO LOOX を除く

補足情報④

『画面で見るマニュアル』の動作条件

OS	Windows Vista® Home Premium Windows Vista® Home Basic Windows Vista® Business
ソフトウェア	Windows® Internet Explorer® 7 Adobe® Flash® Player 9.0 Adobe® Reader™ 8.1.0
メモリ	512MB 以上
発色数	中（16 ビット）以上
解像度	1024 × 768 ピクセル以上 上記の条件を満たさない解像度の場合、「なるほどパソコン入門」はお使いになれません。
対象機種	『画面で見るマニュアル』が搭載されている FMV シリーズ
その他	・初回起動時のみ、Windows Vista のユーザーアカウントが「管理者」に設定されている必要があります。 ・ご購入時に搭載している OS でのみ動作保証します。

使いたい機能の準備をする

ここまでの準備が完了したら、目的に合わせて次のマニュアルをご覧ください。

音量 を調節したい

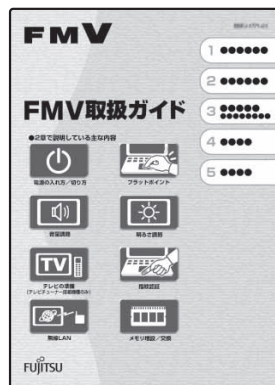
画面 の明るさを調節したい

メモリ を増やしたい

指紋 認証を使いたい
（指紋センサー搭載機種のみ）

ワンセグ を使いたい
（ワンセグチューナー搭載機種のみ）

FeliCa を使いたい
（FeliCaポート搭載機種のみ）

FMV取扱ガイド

その他、パソコンの取扱などに関する情報はこのマニュアルをご覧ください。

テレビ を見たい
（テレビチューナー搭載機種のみ）

録画 したい
（テレビチューナー搭載機種のみ）

FMVテレビ取扱ガイド

（テレビチューナー搭載機種のみ添付）

その他、テレビの機能に関する情報はこのマニュアルをご覧ください。

『画面で見るマニュアル』を活用しよう！

パソコンを使う準備ができたけれど、操作がわからない。
そんなときは、マニュアルで操作方法を探しましょう。

マニュアルには、冊子マニュアルと電子マニュアル『画面で見るマニュアル』があります。『画面で見るマニュアル』には、冊子マニュアルに記載されていない情報やサポート情報などが紹介されています。また、冊子マニュアルのデータも搭載されているので、わからないことを探すには、『画面で見るマニュアル』が便利です。

『画面で見るマニュアル』の起動方法

（スタート）→「すべてのプログラム」→「FMV画面で見るマニュアル」の順にクリックします。

探し方はいろいろ！ ―― 「検索」、「目次」、「索引」、「カテゴリ」の４つの方法でわからないことを簡単に調べられます。

詳しい使い方は「使い方」をご覧ください。

はじめての人でも安心！ ―― パソコンの基本操作やセキュリティの基礎についてアニメーションで説明します。[注]

注：BIBLO LOOX Pシリーズをお使いの場合、「なるほどパソコン入門」の「マウス／フラットポイントの練習」の「フラットポイントの練習」はお使いになれません。マウスポインタを操作するには、スティックポイントを使います。

いろいろなソフトウェアを使ってみよう！

どのソフトウェアを使えばやってみたいことができるのかわからない。
そんなときは、「@メニュー」でソフトウェアを探してみましょう。

「@メニュー」を使うと、ソフトウェアを目的に合わせて簡単に探すことができます。

「@メニュー」の起動方法

（スタート）→「すべてのプログラム」→「@メニュー」→「@メニュー」の順にクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

❶ カテゴリを選択します。
↓
❷ 表示された目的からやってみたいことを選択します。
↓
❸ 「このソフトを使う」をクリックしてソフトウェアを起動します。

ソフトウェアに関する説明やマニュアルを見ることができます。

POINT

（スタート）→「すべてのプログラム」に登録されていないソフトウェアを使う

「すべてのプログラム」に登録されていないソフトウェアもあります。登録されていないソフトウェアを使いたいときは、「このソフトを使う」をクリックし、表示される画面の指示に従って操作すると、「すべてのプログラム」に登録されます。

スタートガイド２　セットアップ編

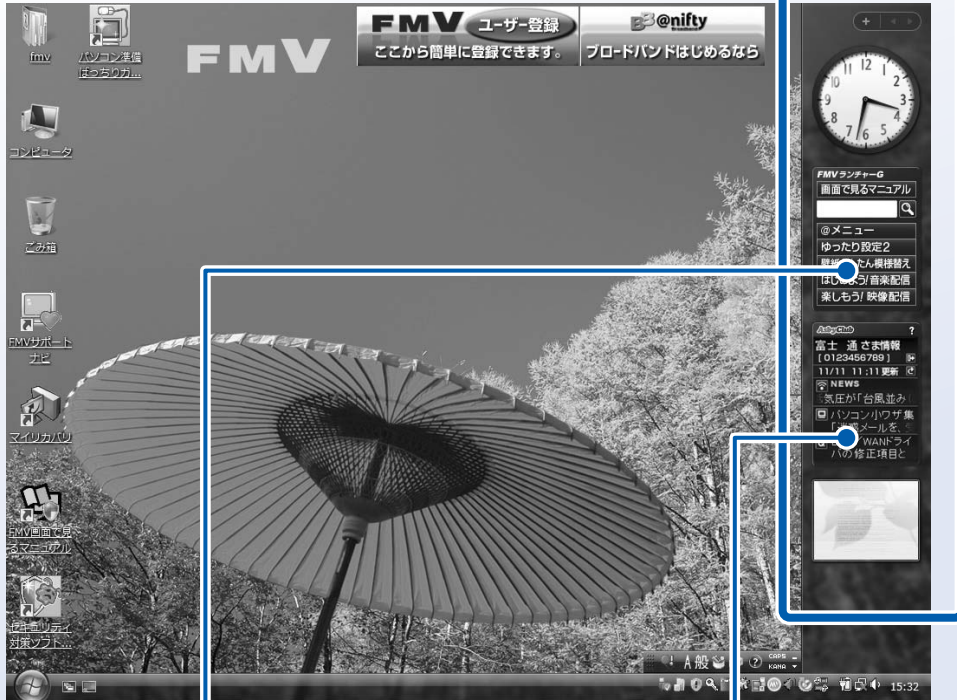
B5FJ-4891-01-01

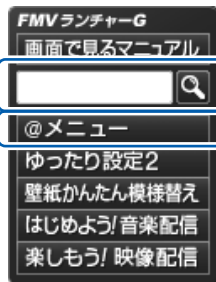
発 行 日　2007 年 9 月
発行責任　富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

サイドバーとガジェットを活用しよう。

※画面は機種や状況により異なります。

サイドバーとは、「時計」や「カレンダー」などの便利な小道具（ガジェット）を表示させておく場所です。ここでは、とても便利な2つのガジェットを紹介します。

●FMVランチャーガジェット

FMVでできるいろいろなことを、ここから始められます。

『FMV画面で見るマニュアル』で調べたいことや「******（文書番号）」などを直接入力し、検索できます。

ここからいろいろなソフトウェアを簡単にスタートできます。

●AzbyClubガジェット

インターネット上のAzbyClubから送られてくる便利な情報を表示するガジェットです。

・7ジャンルの「時事ニュース」

・便利!お得!「AzbyClub新着情報」

・タイムリーな「新着Q&A」

ユーザー登録をしてログインをすると、さらに便利にお使いいただけます。

サイドバー／ガジェットについて、詳しくは『画面で見るマニュアル』→「1.パソコンの基本」→「Windowsの操作」→「サイドバー／ガジェット」をご覧ください。

B5FJ-4891-01